

高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借

建築図					電気設備図				機械設備図		
図面番号	図面名称	SCALE	図面番号	図面名称	SCALE	図面番号	図面名称	SCALE	図面番号	図面名称	SCALE
A4-01	付近見取図・全体配置図	A1:1/600 A3:1/1200	A4-11	仮設校舎 鉄筋コンクリート構造配筋標準図	A1:NON A3:NON	E4-01	仮設校舎 構内配線図	A1:1/100 A3:1/200	M4-01	仮設校舎 空調換気設備 平面図	A1:1/75 A3:1/150
A4-02	仮設校舎配置計画図	A1:1/100 A3:1/200	A4-12	仮設校舎 鉄骨構造標準図	A1:NON A3:NON	E4-02	仮設校舎 幹線設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200	M4-02	仮設校舎 空調換気設備 平面図	A1:1/75 A3:1/150
A4-03	仮設校舎 設計概要・仕上表	A1:NON A3:NON	A4-13	仮設校舎 基礎伏図・基礎詳細図	A1:1/150・1/20 A3:1/300・1/40	E4-03	仮設校舎 動力設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
A4-04	仮設校舎 建物求積図	A1:1/100 A3:1/200	A4-14	仮設校舎 部材リスト	A1:1/20 A3:1/40	E4-04	仮設校舎 電灯設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
A4-05	仮設校舎 平面図	A1:1/75 A3:1/150	A4-15	仮設校舎 梁伏図	A1:1/100 A3:1/200	E4-05	仮設校舎 コンセント設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
A4-06	仮設校舎 立面図・断面図	A1:1/75 A3:1/150	A4-16	仮設校舎 軸組図 1	A1:1/100 A3:1/200	E4-06	仮設校舎 情報設備・電話設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
A4-07	仮設校舎 矩形図	A1:1/20 A3:1/40	A4-17	仮設校舎 軸組図 2	A1:1/100 A3:1/200	E4-07	仮設校舎 放送設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
A4-08	仮設校舎 建物表・建具キープラン・法チェック	A1:1/100・1/50 A3:1/200・1/100	A4-18	仮設校舎 鉄骨詳細図	A1:1/40・1/20 A3:1/80・1/40	E4-08	仮設校舎 自動火災報知設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
A4-09	仮設校舎 渡り廊下 矩形図	A1:1/25 A3:1/50									
A4-10	仮設校舎 構造設計特記仕様書	A1:NON A3:NON									

検印

特記事項

株式会社別当設計

1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号
1級建築士登録第278449号 別当 幸宣

管理建築士

管理技術者

設計者

工事名称

高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借

図面名称

タイトル・図面リスト

設計年月日

令和4年10月

後

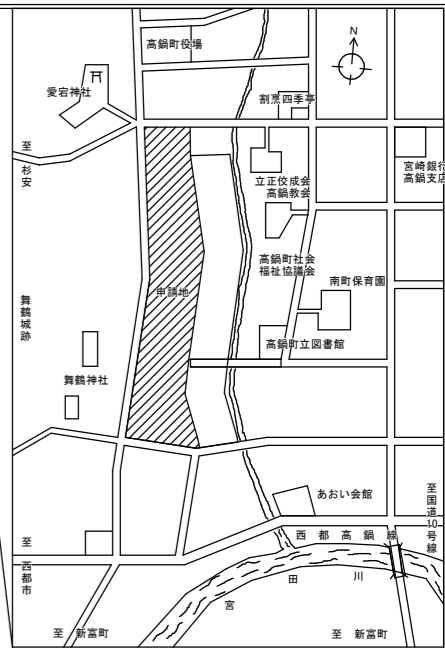
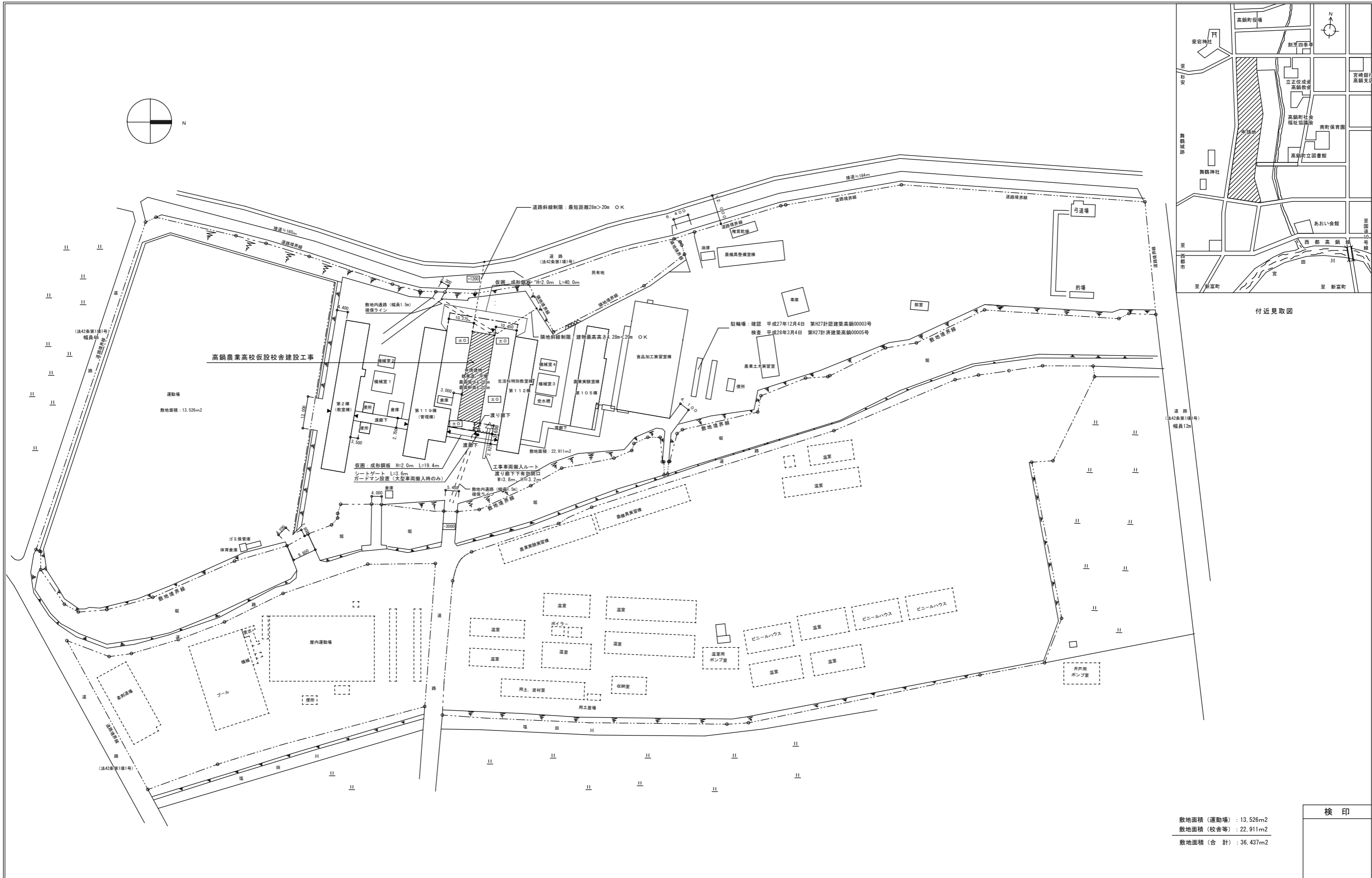
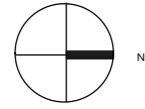
図

工事種別

改修工事(建築主体)

図面番号

A4-00

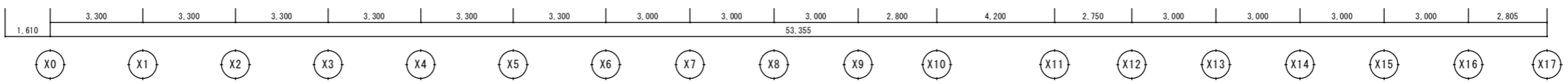
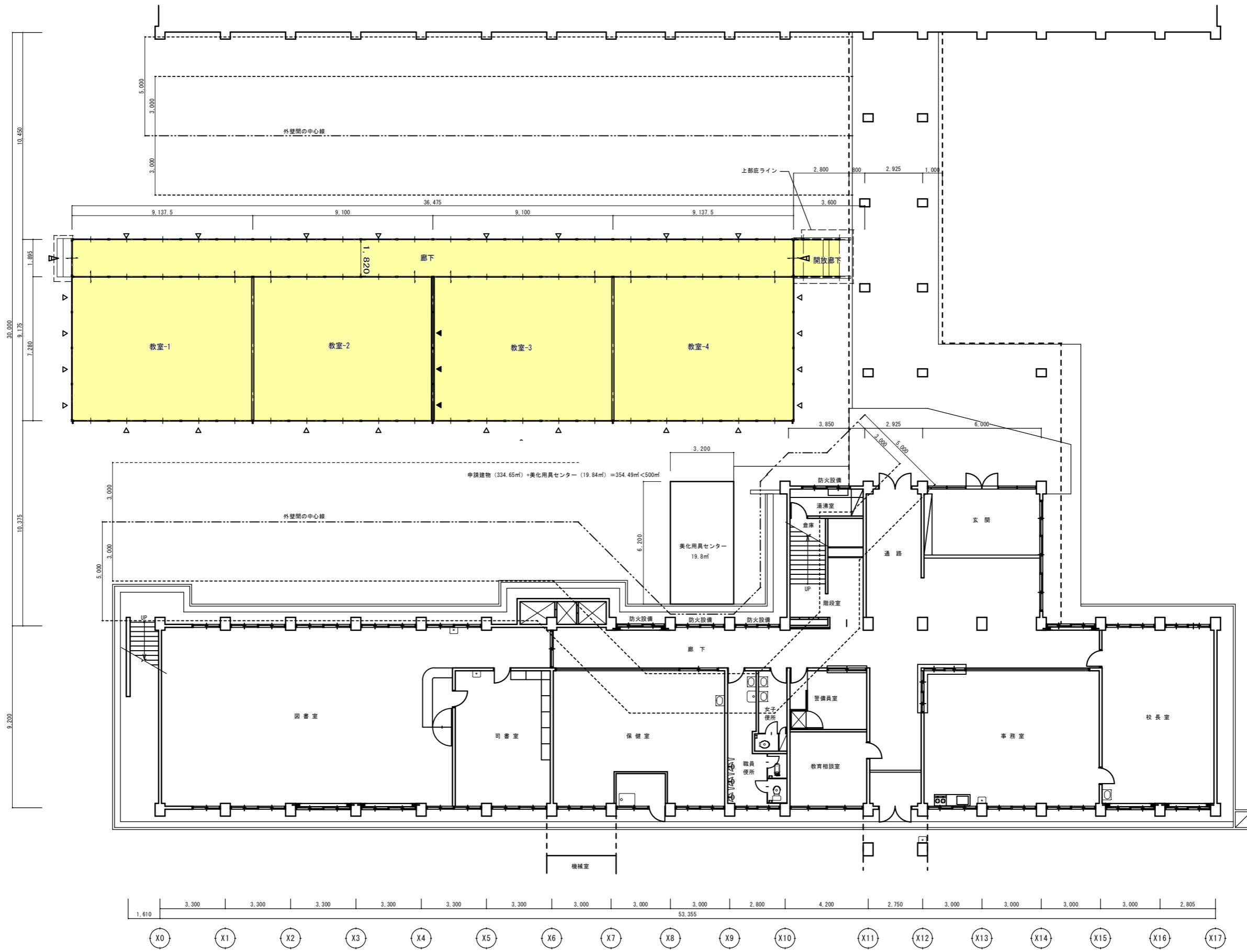


付近見取図

敷地面積 (運動場) : 13,526m²
 敷地面積 (校舎等) : 22,911m²
 敷地面積 (合計) : 36,437m²

検印

特記事項	平成28年3月4日 第H27計済建業高鍋00005号 検査済証より、本敷地内建築物は建築基準法適合と見なす			管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年10月	検査	工事種別 改修工事(建築主体)
	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	図面名称 仮設校舎 全体配置図・付近見取図	縮尺 A1 : S = 1/700 A3 : S = 1/1400							



1階平面図

※既存建築物で延焼ラインにかかる外部建具はすべての階で防火設備（別途既存図面添付）

検印

特記事項	株式会社別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称	設計年月日	校	図	工事種別
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣				高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃借	令和4年10月			
					図面名称	縮尺			図面番号
					仮設校舎配置計画図	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200			A4-02

設計概要

一般事項	工事名称	高鍋農業高校仮設校舎建設工事						地域指定	用途地域	第1種住居地域	建ぺい率	60 %	容積率	200 %
	工事場所	宮崎県児湯郡高鍋町1339-2							防火指定	指定無し	積雪	30 cm	地耐力	50 kN/m ² 長期(仮定)
建物概要	規模	主要用途	高等学校(仮設教室)	階数	平屋	工事種別	新築(敷地内増築)	面積	延床面積	334.65 m ²	1階床面積	334.65 m ²		
		耐火建築物の種別	一般建築物	最高高さ	4.285 m	最高軒高	4.205 m		建築面積	339.96 m ²				
構造概要	基礎形式	鉄筋コンクリート造布基礎						内部軸組	床組	1階:床パネル:合板t=12 (防腐防蟻処理)				
										栈木90×30 @303 (防腐防蟻処理)				
	軸部	軽量鉄骨造(ブレース構造)								大引: C-75×45×15×2.3 @910				
										鋼製束(敷鉄板)				
						防湿シート t=0.15								

外部仕上表

屋根	ボルトレスルーフ 折板:ガルバリウム素地鋼板 t=0.6 H=79.5 (NM-8697)	板金	土台水切:ガルバリウム素地鋼板 t=0.35 ベース水切:ガルバリウム素地鋼板 t=0.35
	裏面ポリエチレンフォーム貼 t=4(室内のみ)	庇	折板:ガルバリウム素地鋼板 t=0.6
外壁	外壁パネル:サンドイッチパネル t=40	軒	折板表し
	外側:カラーガルバリウム鋼板 t=0.3		軒樋:塩ビ製 U120
	内側:カラーガルバリウム鋼板 t=0.3		縦樋:塩ビ製 60φ
	芯材:硬質ウレタンフォーム	塗装	鉄骨構造体:錆止め塗装
天井	LGS19下地	渡廊下	別図参照
	グラスウール t=100 10Kg/m 充填(小屋裏のみ)	その他	
外部巾木	コンクリート打放し		
ポーチ	土間コンクリート金鍍仕上げ		

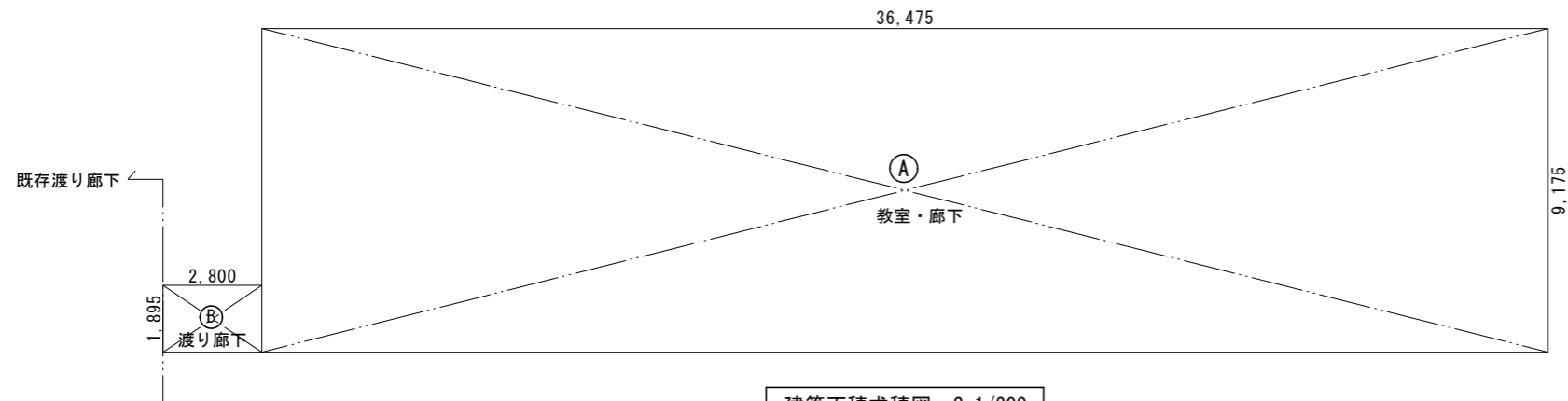
室内仕上表

※ 防火上主要間仕切り壁は、法第85条第6項及び令第147条第1項の規定により緩和事項とする

階数	室名	床	壁	天井	床高	天井高	備考
1階	普通教室1	長尺塩ビシート t=2	外壁側) カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 (外壁パネル表し)	ジブトーン t=9.5	GL+487	3.020	廊下・教室間扉:鍵付き カーテンレール・カーテン設置含む
		下地:ラワン合板 t=4.0	間仕切壁)[廊下間]: カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 [教室間]: 軽鉄下地 + 化粧PB t=9.5				
	普通教室2	長尺塩ビシート t=2	外壁側) カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 (外壁パネル表し)	ジブトーン t=9.5	GL+487	3.020	廊下・教室間扉:鍵付き カーテンレール・カーテン設置含む
		下地:ラワン合板 t=4.0	間仕切壁)[廊下間]: カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 [教室間]: 軽鉄下地 + 化粧PB t=9.5				
	普通教室3	長尺塩ビシート t=2	外壁側) カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 (外壁パネル表し)	ジブトーン t=9.5	GL+487	3.020	廊下・教室間扉:鍵付き カーテンレール・カーテン設置含む
		下地:ラワン合板 t=4.0	間仕切壁)[廊下間]: カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 [教室間]: 軽鉄下地 + 化粧PB t=9.5				
	普通教室4	長尺塩ビシート t=2	外壁側) カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 (外壁パネル表し)	ジブトーン t=9.5	GL+487	3.020	廊下・教室間扉:鍵付き カーテンレール・カーテン設置含む
		下地:ラワン合板 t=4.0	間仕切壁)[廊下間]: カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 [教室間]: 軽鉄下地 + 化粧PB t=9.5				
廊下	長尺塩ビシート t=2	外壁側) カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 (外壁パネル表し)	ジブトーン t=9.5	GL+487	3.020		
	下地:ラワン合板 t=4.0	間仕切壁)[廊下間]: カラーガルバリウム鋼板 t=0.3 [教室間]: 軽鉄下地 + 化粧PB t=9.5					

備考	・シックハウス対象居室の内装材は全てF☆☆☆☆仕様とする。(クロス接着剤・仕上塗料・家具類・建具共)	不燃番号	化粧PB t=9.5	準不燃 QM-9072、QM-9824	検印
	・天井裏等及び換気経路でない収納は全てF☆☆☆☆仕様とする。		ジブトーン t=9.5	準不燃 QM-0524	
	・火気使用無し。				
	・クロルピリホスが添加する建築材料を使用しない。				
・消火器については別途設置(工事対象外、防火上主要な間仕切壁設置緩和の代替措置)					

特記事項	株式会社 別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称	設計年月日	図	工事種別
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣				高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	令和4年10月		
					図面名称	縮尺		図面番号
					仮設校舎 設計概要・仕上表	A1:S=NON A3:S=NON		A4-03

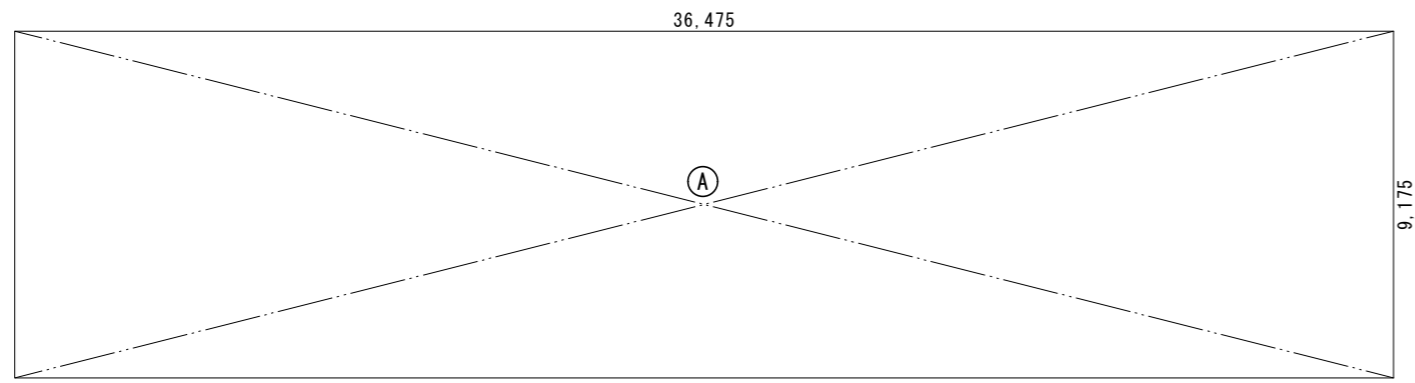


建築面積求積図 S=1/200

■求積表

①	$9.175 \times 36.475 = 334.6581$	
②	$1.895 \times 2.800 = 5.306$	
		合計 339.9641m ²
		改メ 339.96m ²

建築面積	合計 339.96m ²
------	-------------------------

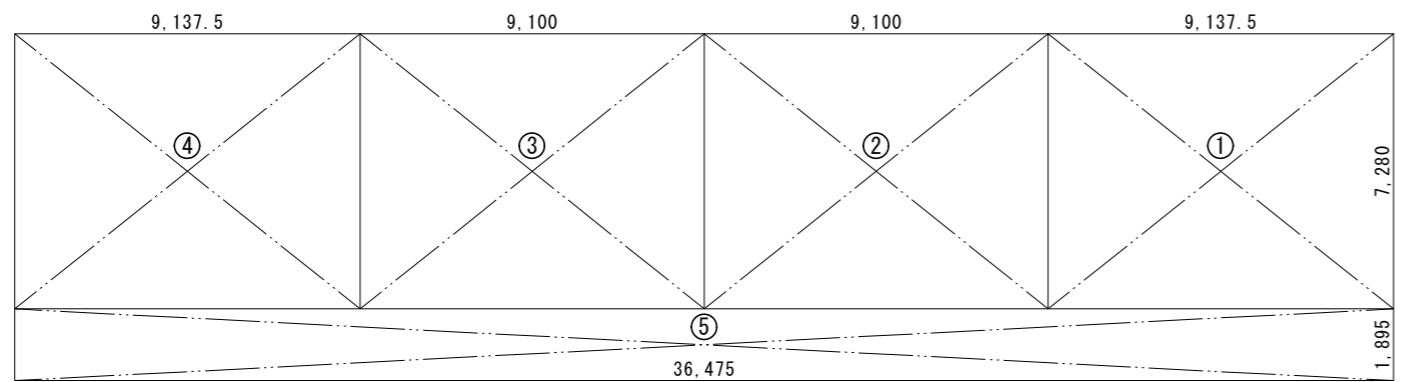


1階床面積求積図 S=1/200

■求積表

①	$9.175 \times 36.475 = 334.6581$	
		合計 334.6581m ²
		改メ 334.65m ²

延床面積	合計 334.65m ²
------	-------------------------



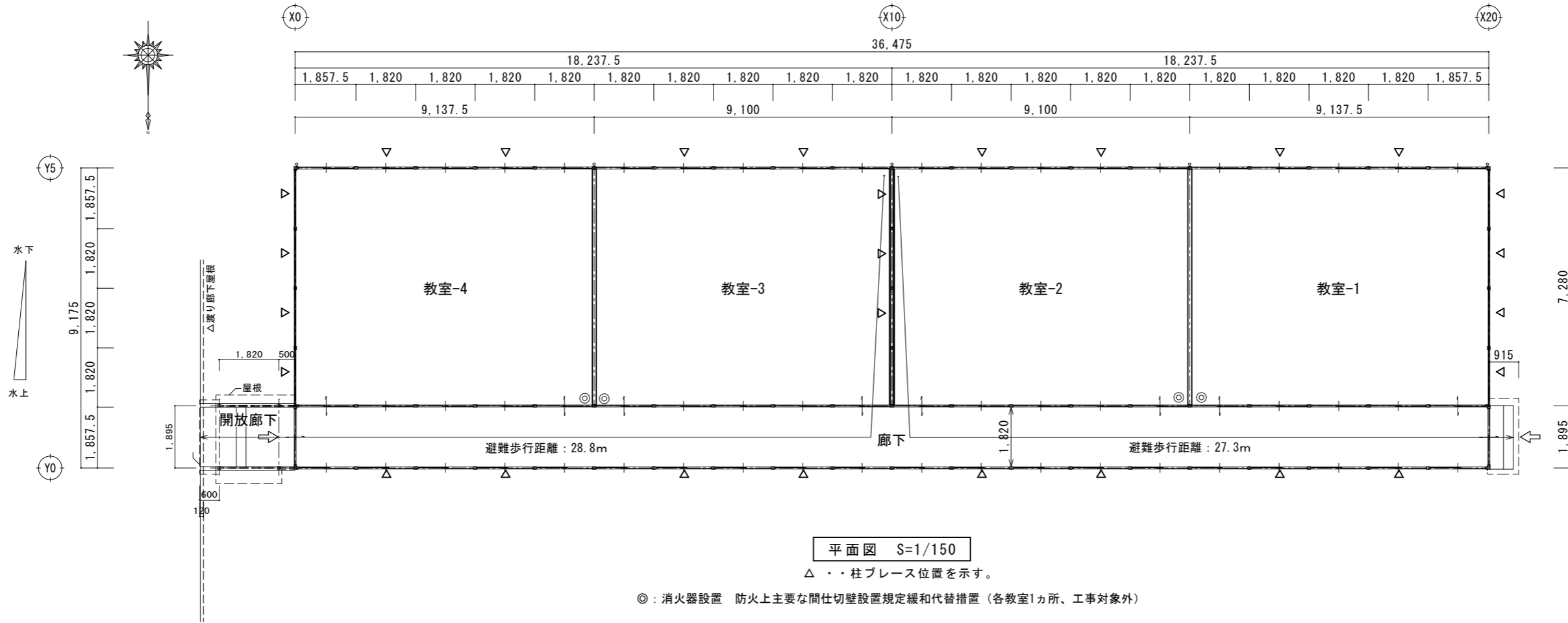
1階室面積求積図 S=1/200

■1階室面積 求積表

居室	①	教室-1	$7.280 \times 9.1375 = 66.5210$	66.5210
居室	②	教室-2	$7.280 \times 9.100 = 66.2480$	66.2480
居室	③	教室-3	$7.280 \times 9.100 = 66.2480$	66.2480
居室	④	教室-4	$7.280 \times 9.1375 = 66.5210$	66.5210
	⑤	廊下	$1.895 \times 36.475 = 69.1201$	69.1201
				合計 334.6581m ²
				改メ 334.65m ²

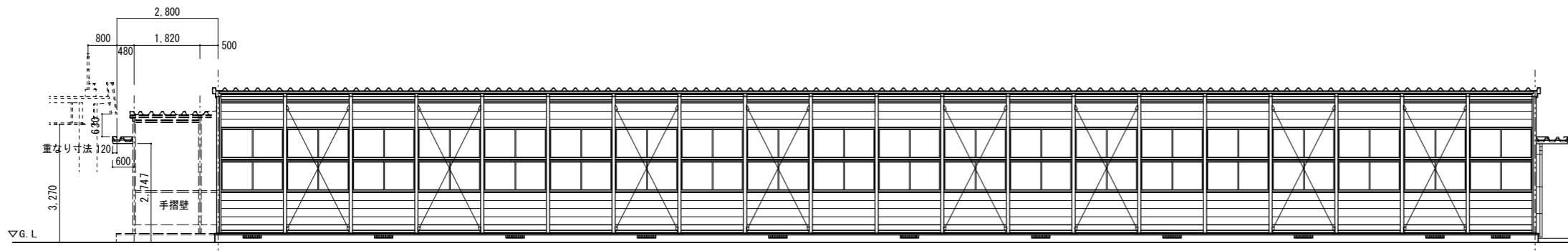
検 印

特記事項	株式会社別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称	設計年月日	検 印	工事種別
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣				高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	令和4年10月		
					図面名称	縮尺		図面番号
					仮設校舎 建物求積図	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200		A4-04



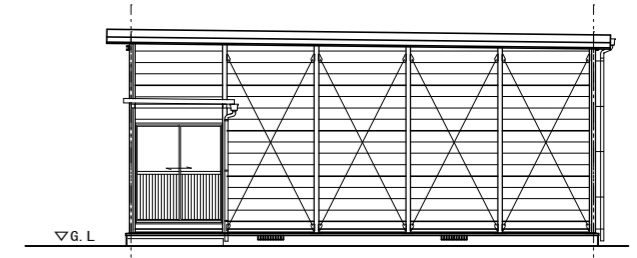
検印

特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃借	設計年月日 令和4年10月	図	工事種別 改修工事(建築主体)
					図面名称 仮設校舎 平面図	縮尺 A1 : S=1/75 A3 : S=1/150		図面番号 A4-05

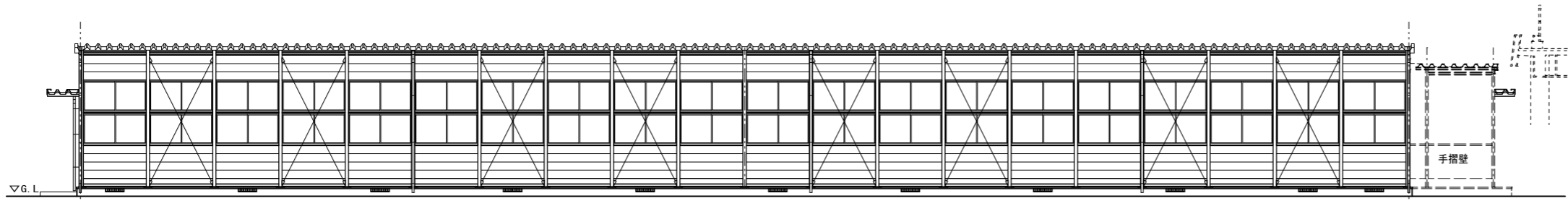


※渡り廊下：規格寸法柱

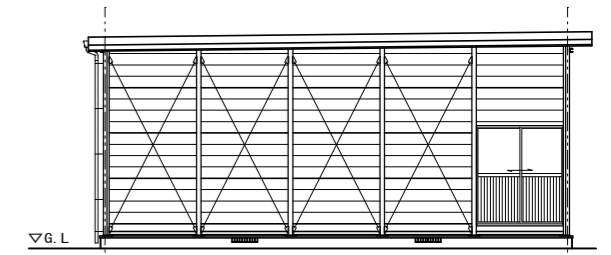
Y0通 立面図 S=1/150



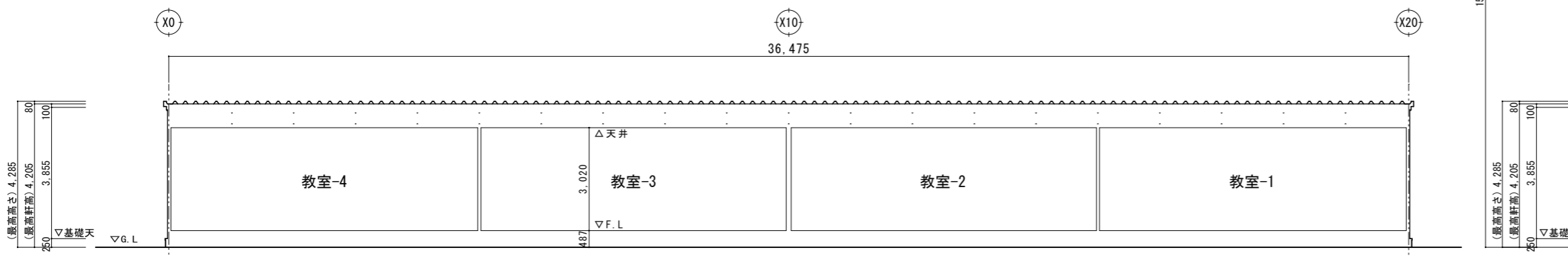
X20通 立面図 S=1/150



Y5通 立面図 S=1/150

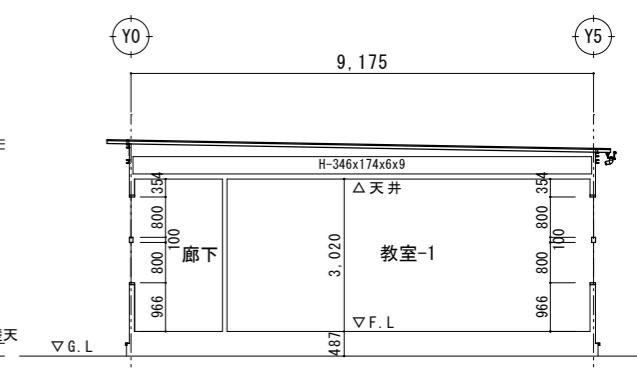


X0通 立面図 S=1/150



Y通 断面図 S=1/150

15,000 (風致地区第2種高さ)

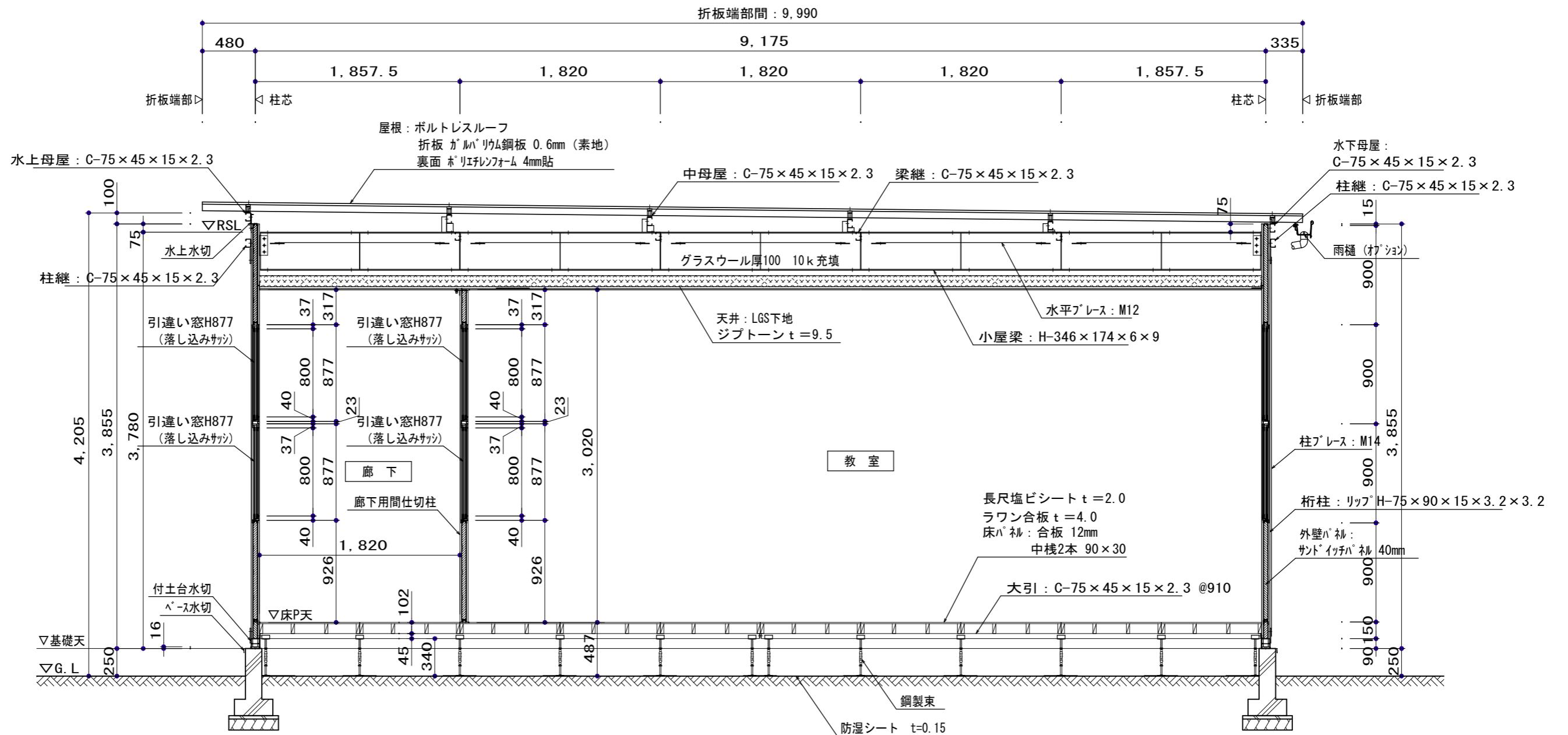


X通 断面図 S=1/150

※ 床下換気口の検討
 (換気口 45cm×15cm : 45W×15H=675cm² > 300cm²)
 外周の長さ = (36.475+9.175) × 2 = 91.30m
 換気口の数 = 26
 換気口の距離 = 91.30/26 = 3.412m < 5m OK

検印

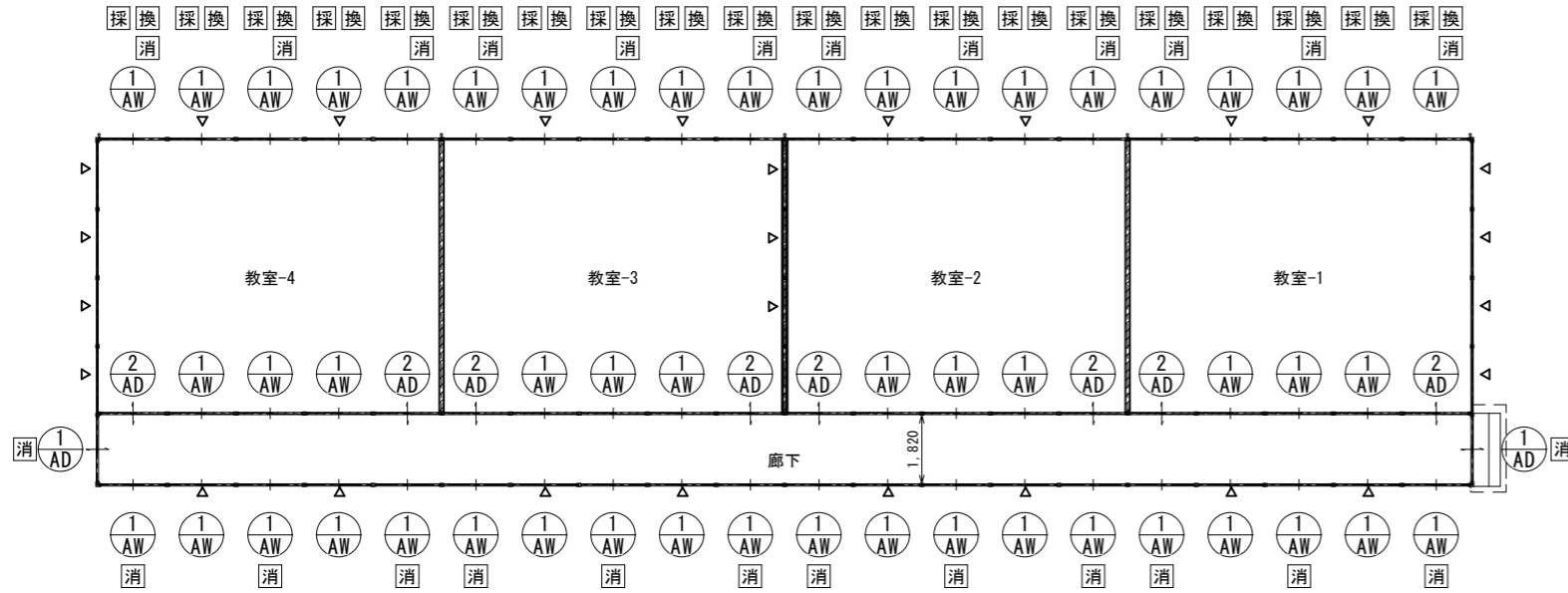
特記事項	道路・隣地斜線制限検討：全体配置図に記載	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年10月	図	工事種別 改修工事(建築主体)
					図面名称 仮設校舎 立面図・断面図	縮尺 A1 : S=1/75 A3 : S=1/150	図面番号 A4-06		



矩計図 S=1:40

検印

特記事項	株式会社別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年10月	図 A1: S=1/20 A3: S=1/40	工事種別 改修工事(建築主体)
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣				図面名称 仮設校舎 矩計図	図面番号 A4-07		



- 探・・・採光検討開口部
- 換・・・換気検討開口部
- 排・・・排煙検討開口部
- 消・・・消防検討開口部

1階建具キープラン図 S=1/200

法チェック ※計算なき建具は充足する為除外。

居室	床面積 A	必要採光面積 A/5	建具記号	採光有効面積			判定
				W	H	個数	
教室-1	66.52 m ²	13.31 m ²	AW 1	1.696	0.800 × 2段	× 1.0 × 5	13.56 m ² 0.K
教室-2	66.24 m ²	13.25 m ²	AW 1	1.696	0.800 × 2段	× 1.0 × 5	13.56 m ² 0.K
教室-3	66.24 m ²	13.25 m ²	AW 1	1.696	0.800 × 2段	× 1.0 × 5	13.56 m ² 0.K
教室-4	66.52 m ²	13.31 m ²	AW 1	1.696	0.800 × 2段	× 1.0 × 5	13.56 m ² 0.K

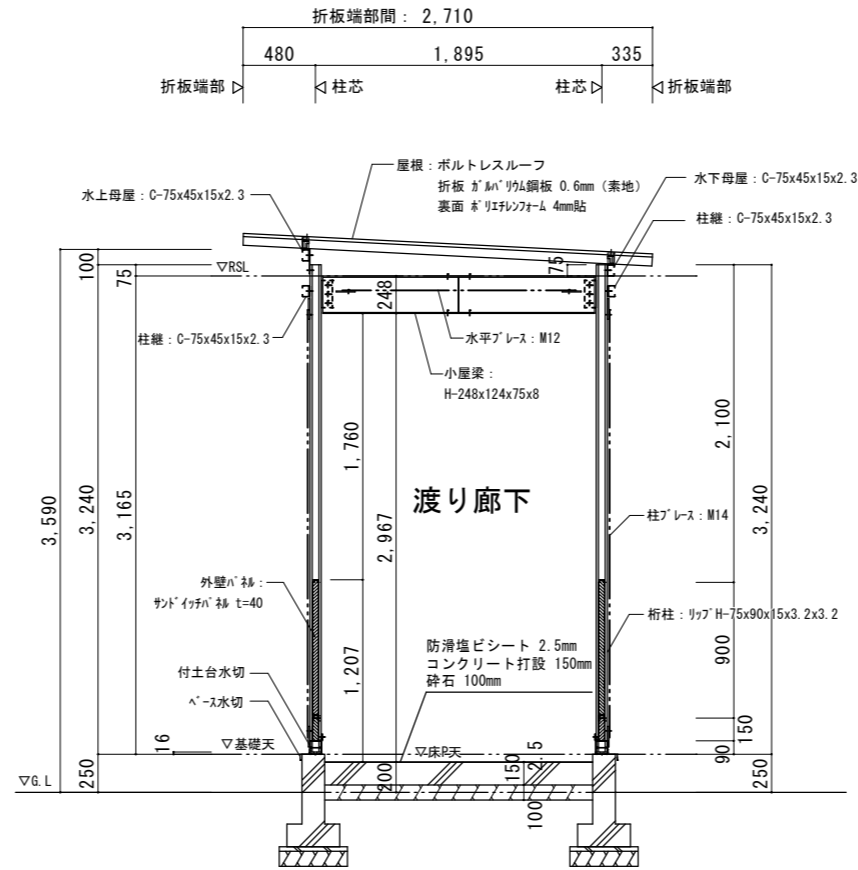
居室	床面積 A	必要換気面積 A/20	建具記号	換気有効面積			判定
				W	H	個数	
教室-1	66.52 m ²	3.33 m ²	AW 1	1.696 / 2	0.800 × 2段	× 5	6.78 m ² 0.K
教室-2	66.24 m ²	3.32 m ²	AW 1	1.696 / 2	0.800 × 2段	× 5	6.78 m ² 0.K
教室-3	66.24 m ²	3.32 m ²	AW 1	1.696 / 2	0.800 × 2段	× 5	6.78 m ² 0.K
教室-4	66.52 m ²	3.33 m ²	AW 1	1.696 / 2	0.800 × 2段	× 5	6.78 m ² 0.K

建具表 S=1/100

形式	① AD 引違い戸	② AD 引違い戸 ※内装下枠タイプ	① AW 引違い窓
数量	2	8	52
図			
仕上	アルミ製サッシ (シルバー) 枠見込: 65.4	アルミ製サッシ (シルバー) 枠見込: 65.4	アルミ製サッシ (シルバー) 枠見込: 61
硝子	スクールテンパ 4mm	スクールテンパ 4mm	スクールテンパ 4mm
金物	錠錠 (外部: シリンダー、内部: サムターン)、引手、付属金物一式	付属金物一式 (錠付き)	クレセント、付属金物一式
備考	腰板: アルミパネル	腰板: アルミパネル	

階	床面積 A	必要開口面積 A/30	建具記号	開口有効面積			判定
				W	H	個数	
1階	339.05 m ²	11.31 m ²	AD 1	1.696 / 2	1.912	× 2 = 3.24	19.52 m ² 有窓階
			AW 1	1.696 / 2	0.800	× 24 = 16.28	

検印



検印

特記事項	株式会社別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称	設計年月日	図	工事種別
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣				高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃借	令和4年10月		
					図面名称	縮尺		図面番号
					仮設校舎 渡り廊下 矩計図	A1 : S=1/25 A3 : S=1/50		A4-09

構造設計特記仕様

※修正箇所は下線を引くこと
適用は ■ 印を記入する。

- 1. 建築物の構造内容
(1) 建築名称・場所 高鍋農業高等学校仮設校舎建設工事
(2) 工事種別
(3) 構造設計一般建築士の関与
(4) 構造種別
(5) 階数
(6) 主要用途
(7) 屋上付属物
(8) 特別な荷重
(9) 付帯工事
(10) 増築計画
(11) 構造計算ルート
(12) 設定条件

2. 使用建築材料表・使用構造材料一覧表

Table with columns: 適用箇所, 種類, 設計基準強度, JASS 5 2015年度版による, スランプ, 備考. Includes concrete, steel, and reinforcement materials.

※θ: コンクリート打込みから材齢28日までの予想平均気温
上記のθの範囲は普通ポルトランドセメント、混合セメントA種を用いた場合である。

※日平均気温の平均値が25℃を超える期間にコンクリートを打ち込む場合、
構造体強度補正值(S)=6とする。

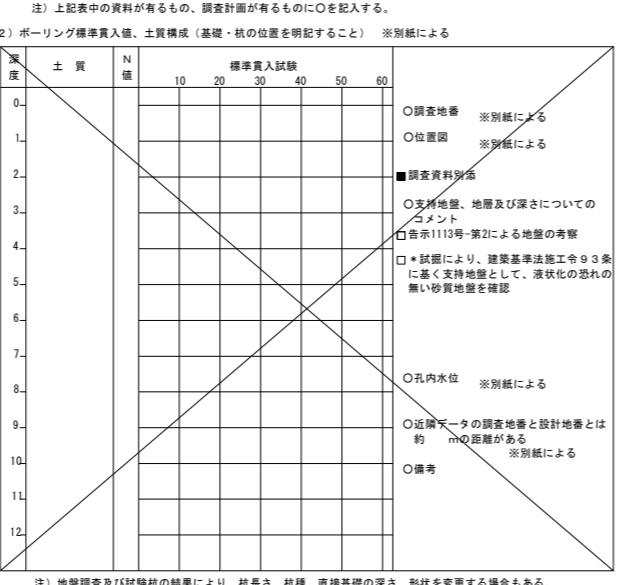
Table with columns: 種類, 径, 使用箇所, 継手工法. Includes reinforcement bars (異形鉄筋, 丸鋼, 溶接鋼) and steel plates (溶接材料).

Table with columns: 種類, 使用箇所, 現場溶接, JIS規格・認定番号等. Includes high-strength steel bolts (高力ボルト) and nuts (ナット).

Table with columns: 材種, 型式, 厚, その他, 使用箇所, 仕様・構造. Includes ALU, 折板, 特殊デッキプレート, デッキプレート, キーストーンプレート.

3. 地盤

Table with columns: 調査項目, 資料有り, 調査計画, 調査項目, 資料有り, 調査計画. Includes boring investigation and soil tests.



4. 地業工事

- (1) 直接基礎
(2) 地盤改良
(3) 杭基礎

Table with columns: 杭種, 材料, 施工法, 備考. Includes RC, PHC, steel pipe, and pile types.

Table with columns: 杭径, 設計支持力, 杭の先端の深さ, 本数, 特記事項. Includes pile specifications and test results.

5. 鉄筋コンクリート工事 (施工方法等計画書)

本構造設計特記仕様はコンクリートの設計基準強度 (Fc) が
36 N/mm2 以下に適用し、鉄筋の材種は SD390 以下に適用する。

- (1) コンクリート
(2) 鉄筋
(3) 型枠

Table with columns: 鉄筋継手工法, 鉄筋の径. Includes lap splicing and mechanical splicing methods.

- (3) 型枠
(4) 型枠存置期間

Table with columns: 種類, 部位, せき板, 支柱. Includes concrete curing methods and formwork types.

- 注1 片持ち梁、座、スパン9.0m以上の梁下は、工事監理者の指示による。
注2 大梁の支柱の盛りかえは行わない。また、その他の梁の場合も原則として行わない。
注3 支柱の盛りかえは、必ず直上層のコンクリート打ち後とする。
注4 盛りかえ後の支柱頂部には、厚い受板、角材または、これに代わるものを置く。
注5 支柱の盛りかえは、小梁が終わってから、スラブを行う。一時に全部の支柱を取り払って、盛りかえをしてはならない。
注6 直上層に著しく大きい積載荷重がある場合においては、支柱(大梁の支柱を除く)の盛りかえを行わないこと。
注7 支柱の盛りかえは、養生中のコンクリートに有害な影響をもたらすおそれのある振動又は衝撃を与えないよう行うこと。

6. 鉄骨工事 (施工方法等計画書)

- (1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による
(2) 工事監理者の承認を必要とするもの
(3) 工事監理者が行う検査項目
(4) 接合部の溶接は下記によること

Table with columns: 検査箇所, 検査方法, 検査率又は検査数, 備考. Includes inspection methods for joints and materials.

- 注1 知事が定めた重大な不具合が発生した場合は、是正前に対応策を建築主事等に報告すること
(5) 防錆塗装
(6) 設備関係

- (7) 設備関係
(8) その他

検印

鉄筋コンクリート構造配筋標準図

※修正箇所は下線を引くこと

1. 一般事項

- (1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
 (2) 記号
 d...異形鉄筋の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D...部材の径 R...半径
 @...間隔 r...半径 CL...中心線 Lo...部材間の内法距離 ho...部材間の内法高さ
 ST...あばら筋 HOOP...帯筋 S.HOOP...補強帯筋 φ...直径又は丸鋼

2. 鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(x4d以上)	8d以上(x4d以上)	
折曲げ内法寸法	SR235~SD345の径16およびD16以下は3d以上、SD295~SD345のD19~D38は4d以上、D41およびSD390は5d以上。			
スラブ筋、壁筋には丸鋼は仕様しない。				*片持スラブ上端筋の先端

(2) 鉄筋中間部の折曲げ形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下

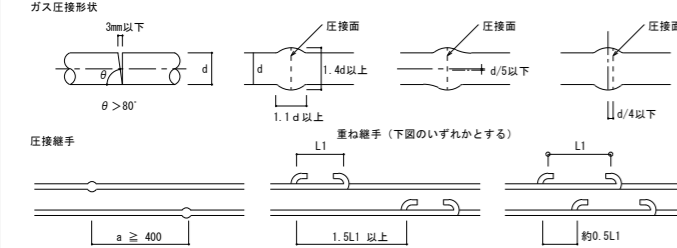
図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法の寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295	16φ 以下	3d以上
		SD295A・B	19φ	4d以上
		SD345	D19 以上	
	上記以外の鉄筋	SR295A・B	16φ 以下	4d以上
		SD345	D19~D25	6d以上
		SD390	D29~D41	8d以上

(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲(N/mm ²)	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ(L1)
		一般(L2)	下端筋(L3)	
SR235	21、24	35d フックつき	小梁 25d フックつき スラブ 150mmフックつき	35d フックつき
	18以下	45d フックつき		45d フックつき
SD295A	27~36	30d または20dフックつき		35d または25dフックつき
	21、24	35d または25dフックつき	25d または15d フックつき	40d または30dフックつき
SD295B	18以下	40d または30dフックつき		45d または35dフックつき
	27~36	35d または25dフックつき	10d かつ150mm以上	40d または30dフックつき
SD390	21、24	40d または30dフックつき		45d または35dフックつき

【注】許容応力度計算、許容応力度等計算、その他構造計算を要さない小規模建築物の場合は、梁主筋の柱への定着は 40d とする

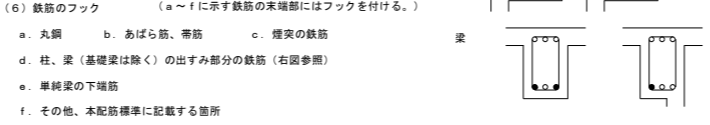
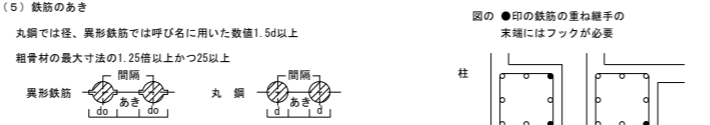
- #### 継手
- 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
 - 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
 - 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長とする
 - D29 以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
 - 鉄筋径の差が 7mm を超える場合は、圧接としてはならない



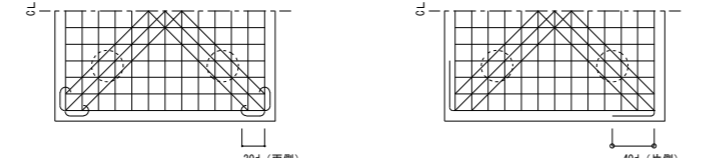
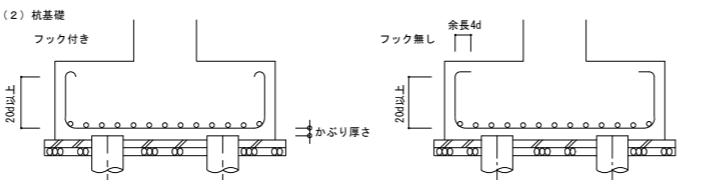
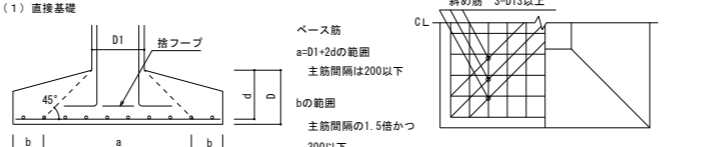
(4) かぶり厚さ (単位: mm)

部 位	設計かぶり厚さ (mm)		最少かぶり厚さ (mm)
	設計かぶり厚さ	最少かぶり厚さ	
土に接しない部分	屋根スラブ	30	20
	床スラブ	40 (1)	30 (20)
	非耐力壁	40	30
	耐力壁	50 (2)	40 (30)
土に接する部分	柱	50 (3)	40
	柱・はり・床スラブ・耐力壁及び基礎の立上り部分	50	40 (4)
	基礎・擁壁	70	60 (4)

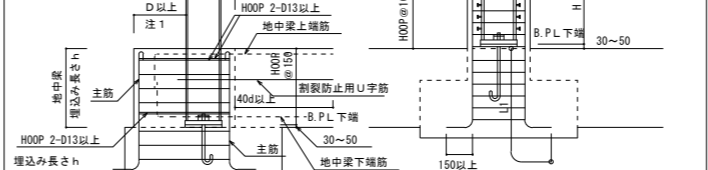
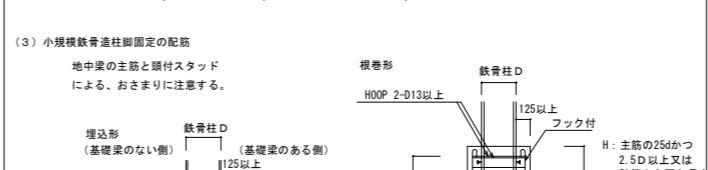
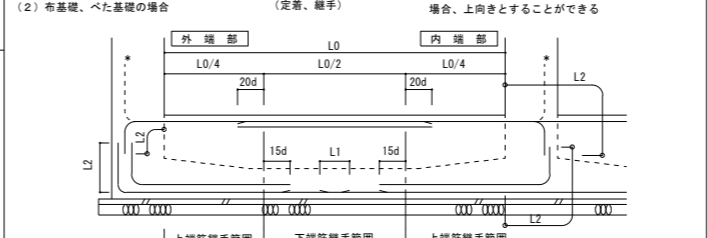
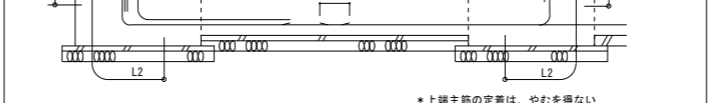
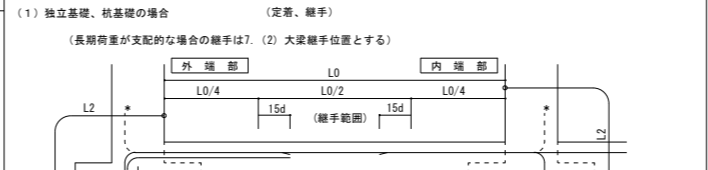
- 【注】(1) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。
 (2) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
 (3) コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
 (4) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
 (5) () 内は仕上げがある場合。
 (6) 土に接する部分のかぶりは増加する厚さを打ち増しとする。



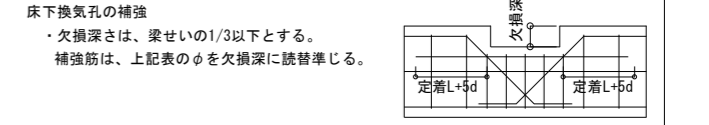
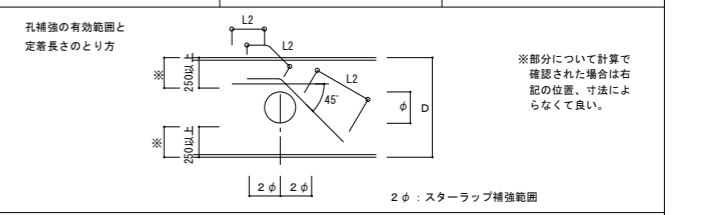
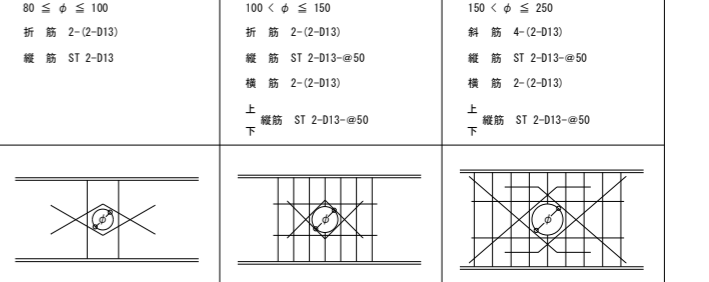
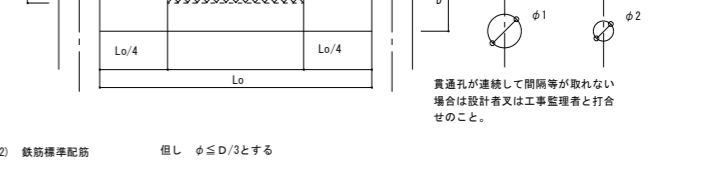
3. 基礎



4. 地中梁



5. 梁貫通孔補強



検印

鉄骨構造標準図

※修正箇所は下線を引くこと

1. 一般事項

- (1) 材料及び検査
- (a) 構造設計特記仕様による
 - (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする。但し、ベースプレートの厚さは除く
 - (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法・精度及びその他の結果を添付する
- (2) 工作一般
- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監理者の承認を得る
 - (b) 鋼骨部材の分岐継手部の粗角切断は、鋼骨自動切断機による
 - (c) 高強度鋼の歪み矯正は、冷間矯正とする
- (3) 高力ボルト接合
- (a) 本締めを使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
 - (b) 高力ボルトの摩擦面の処理は黒皮などを産金外径2倍以上の範囲でショットブラスト、グラインダー掛け等を用いて除去した後、屋外に自然放置して発生した赤さび状態であること。但し、ショットブラスト、グリップブラストによる処理で表面荒さが、50S以上である場合は、赤さびは発生しないまでもよい。
 - (c) 高力ボルトの締付けに使用する機器はよく整備されたものを使用し、締付けの順序は部材が十分に密着するよう注意して行う。
- (4) 溶接接合
- (a) 平成12年建設省告示第1464号第二号イ、ロによる、溶接部の性能、溶着金属の性能を満足すること。
 - (a) 溶接技能者
 - 溶接技能者は施工する溶接に適用するJIS Z3801（手溶接）又はJIS Z3841（半自動溶接）の溶接術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする
 - (b) 溶接機器
 - (イ) 交流アーク溶接機 300A~500A
 - (ロ) アークエアークラウジング機（直流）
 - (ハ）サブマージアーク溶接機一式
 - (ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
 - (ホ) 溶接電流を測定する電流計
 - (ヘ) 溶接棒乾燥器
 - (c) 溶接方法
 - アーク手溶接（MC）
 - アークエアークラウジング（AAG）
 - ガスシールドアーク半自動溶接（GC）
 - セルフ（ノンガス）シールドアーク半自動溶接（NGC）
 - (d) 溶接姿勢
 - 下向 F
 - 立向 V
 - 横向 H
 - 上向 O
 - (e) 組立溶接技能者は、原則として本工事に従事する者が行う
 - (イ) 仮付位置
 - 組立溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける
 - (ロ) 完全溶込み溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する
 - (f) 溶接施工
 - (イ) エンドタブ
 - I) 完全溶込み溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同形状のエンドタブを取り付ける
 - II) エンドタブの材質は母材と同質とする
 - III) エンドタブの長さは、MC：35mm以上
NGC、GC：40mm以上とし、特記のない場合は、溶接終了後、母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする
 - IV) プレス鋼板タブ、円形タブ使用については、資料を提出し設計者または工事監理者の承認を得る
 - (ロ) 裏当て金
 - 材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上、巾は25mm以上を原則とする。但し、溶接性能が確認できれば監理者の承認を得て変更することができる。
 - (ハ) スクラップ半径は30~35mmと、10mmのダブルとする
但し梁成が0=150mm未満の場合のスクラップはr=20mmとする
(ニ) ノンスクラップ工法
- (5) 塗装
- コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

2. 溶接基準図 (注) f: 余盛 G: ルート間隔 R: フェース S: 脚長 (単位mm)

(1) 隅肉溶接

t ≤ 16mm			
t	7以下	8~10	11~13
S	6	7	10

(2) 部分溶込み溶接 (使用箇所ご注意)

(3) 完全溶込み溶接 (平継手 T形継手)

(4) フレアー溶接

(5) フレアー溶接 (別図参照)

(6) フレアー溶接 (別図参照)

(7) フレアー溶接 (別図参照)

(8) フレアー溶接 (別図参照)

3. 継手標準図、その他

(1) 高力ボルト、ボルト、アンカーボルトのピッチ (P)

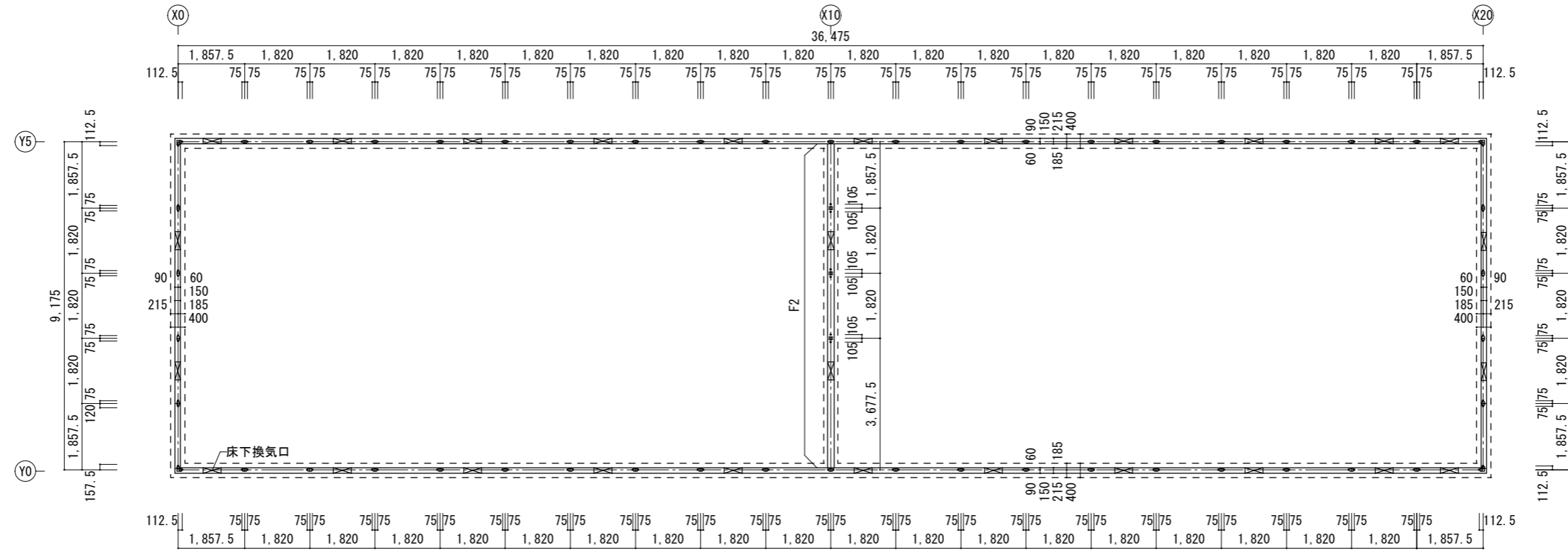
呼び径 d	ボルト穴径	最小継ぎ距離 (e)			ピッチ (P)		
		(1)	(2)	(3)	(2)(3)の標準	最小 標準	
M12	14	30	22	18	25	30	45
M16	18	40	28	22	40	40	60
M20	22	50	34	26	40	50	60
M22	24	55	38	28	40	55	60
M24	26	60	44	32	45	60	70
M12	17 (13)		22	18	(25)	(30)	(45)
M16	21 (17)		28	22	(40)	(40)	(60)
M20	25 (21.5)		34	26	(40)	(50)	(60)
M22	27 (23.5)		38	28	(40)	(55)	(60)
M24	29 (25.5)		44	32	(45)	(60)	(70)
M27	32		49	36			
M30	35		54	40			
M34以上	呼び径+5		9d/5	4d/3			

[注] (1) 引張材の接合部で応力方向にボルトが3本以上並ばない場合の応力方向の継ぎ距離
(2) セン断線・手動ガス切断線の場合の継ぎ距離
(3) 圧延線・自動ガス切断線・のこ引き線・機械仕上げの場合の継ぎ距離

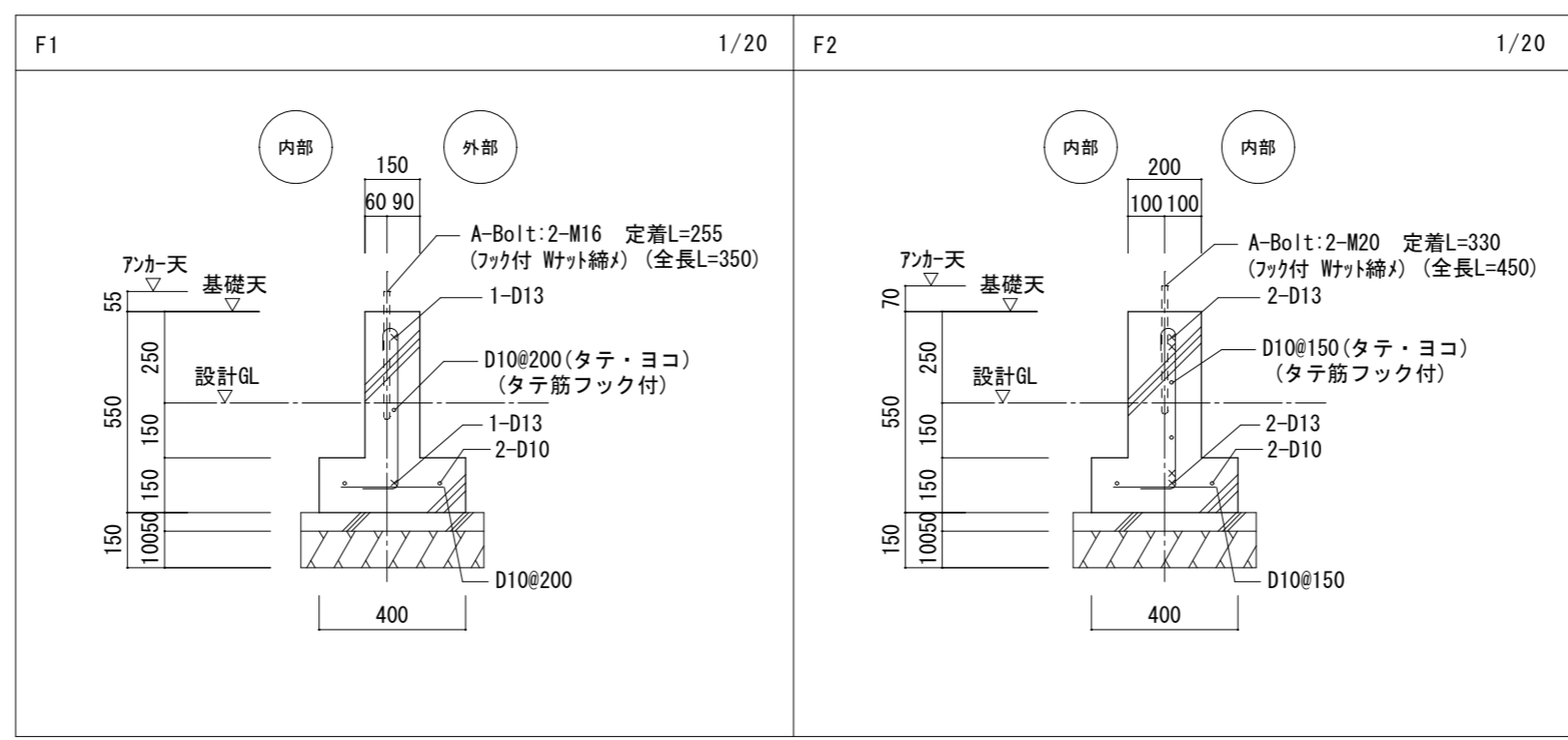
(2) ピン接合梁継手リスト

符号	タイプ	部材	PL-(1)	PL-(2)	N-径
		図面による (S-10)			

検印



基礎伏図 S=1/150
 ※特記なき基礎は全てF1とする。
 ※地耐力50KN/m²とする。



検印

特記事項	※工事着手前に平板載荷試験を行う。地耐力が不十分であった場合は別途対策を講じる。			株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸直	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年10月	図	工事種別 改修工事(建築主体)
	図面名称 仮設校舎 基礎伏図・基礎詳細図	縮尺 A1: S=1/150, 1/20 A3: S=1/300, 1/40	図面番号 A4-13								

部材リスト

記号	C1	C2	C3		壁ブレース	壁ブレース	水平ブレース
形状	λ = 142 	λ = 102 	λ = 128 				
材料	LH-75*90*15*3.2*3.2	2C-75*45*15*2.3 +□-75*75*2.3	2□-75*45*3.2		M14	M18	M12
備考	B. PL-16 A. BOLT 2-M16 定着L=255	B. PL-16 A. BOLT 2-M16 定着L=255	B. PL-22 A. BOLT 2-M20 定着L=330		シート t=9 羽子板 t6 M16(強度区分10.9)	シート t=9 羽子板 t9 M20(強度区分10.9)	シート t=6 羽子板 t6 M16(強度区分10.9)
記号	RG1	RG2	RG3				
形状							
材料	H-346*174*6*9	[-100*50*5*7.5	□-75*75*2.3				
備考	PL-6 BOLT 3-M16	BOLT 2-M12	PL-6 BOLT 4-M12				
記号	B1	B2	B3	r		特記事項	
形状						<ul style="list-style-type: none"> 鋼材 <ul style="list-style-type: none"> SS400 (梁・アンカーボルト) JIS G 3101 SSC400 (柱・ツギ・母屋) JIS G 3350 STKR400 (柱) JIS G 3466 SWH400L (柱) JIS G 3353 SNR400B (ブレース・ターンバックル) JIS A 5540 SS400 (ハースプレート) JIS G 3101 ボルト <ul style="list-style-type: none"> 中ボルト 強度区分10.9(水平ブレース・柱ブレース接合部) 中ボルト 強度区分4.8(梁・母屋・継接合部) (スプリングワッシャーを戻止めとして使用する)	
材料	C-75*45*15*2.3	C-75*45*15*2.3	C-75*45*15*2.3	C-75*45*15*2.3			
備考	BOLT 1-M12	BOLT 1-M12	PL-4.5 BOLT 2-M12	PL-4.5 BOLT 2-M12			

検印

特記事項

株式会社別当設計

1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号
1級建築士登録第278449号 別当 幸直

管理建築士

管理技術者

設計者

工事名称

高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借

図面名称

仮設校舎 部材リスト

設計年月日

令和4年10月

縮尺

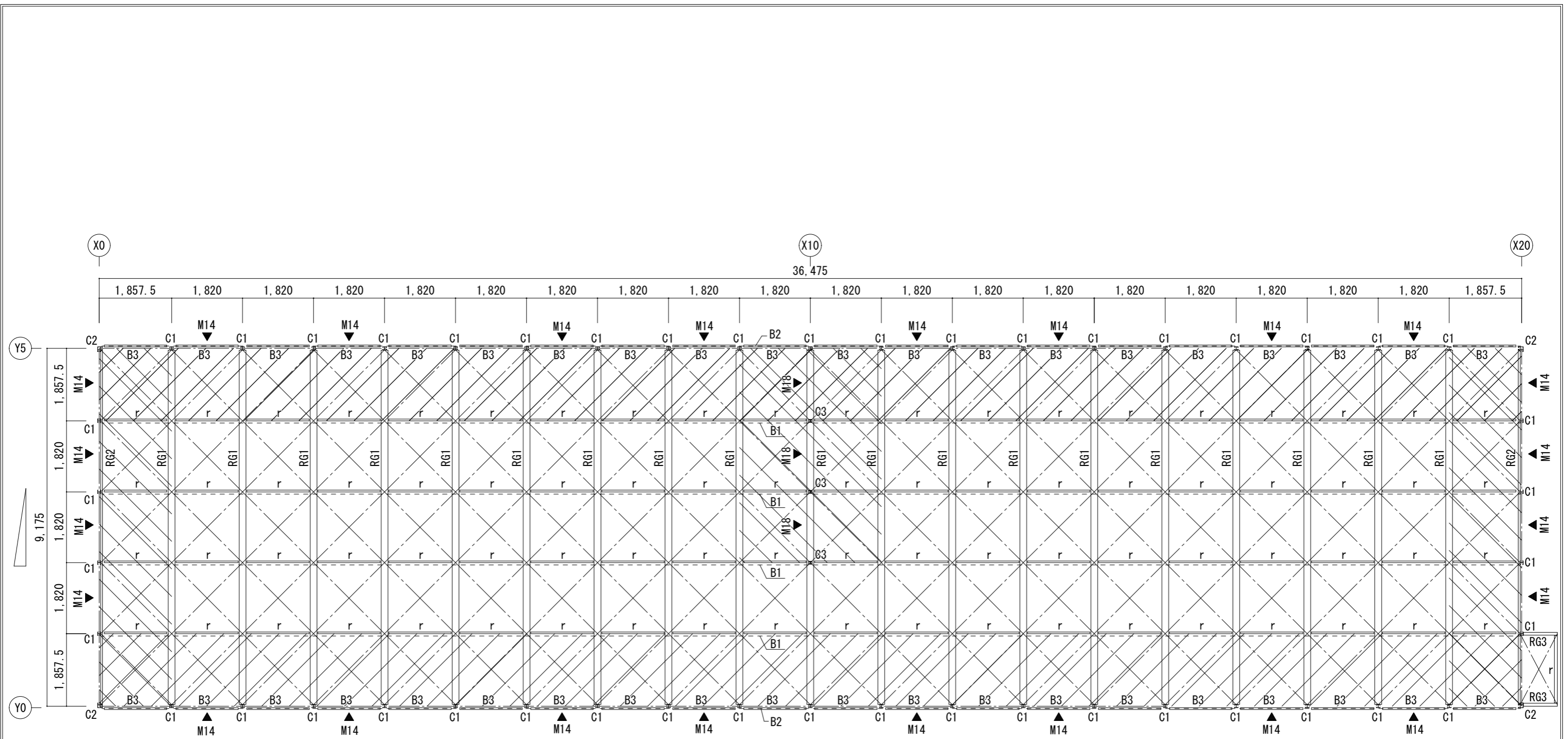
A1: S=1/20
A3: S=1/40

工事種別

改修工事(建築主体)

図面番号

A4-14



梁伏図 S=1/100

--- 水平ブレースを表す M12

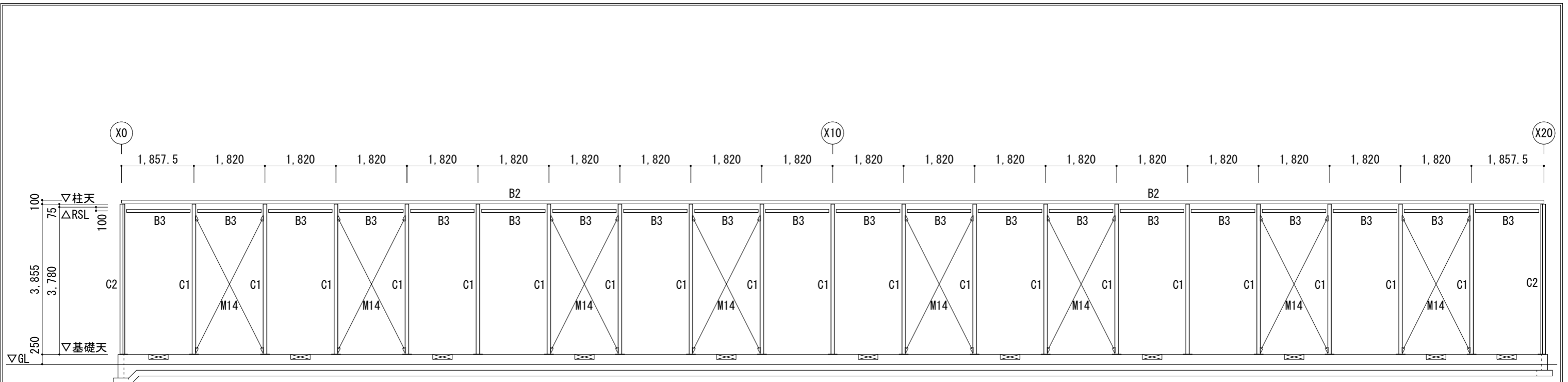
▲ 壁ブレースを表す M14・M18

▨ 水平ブレースX方向計算箇所

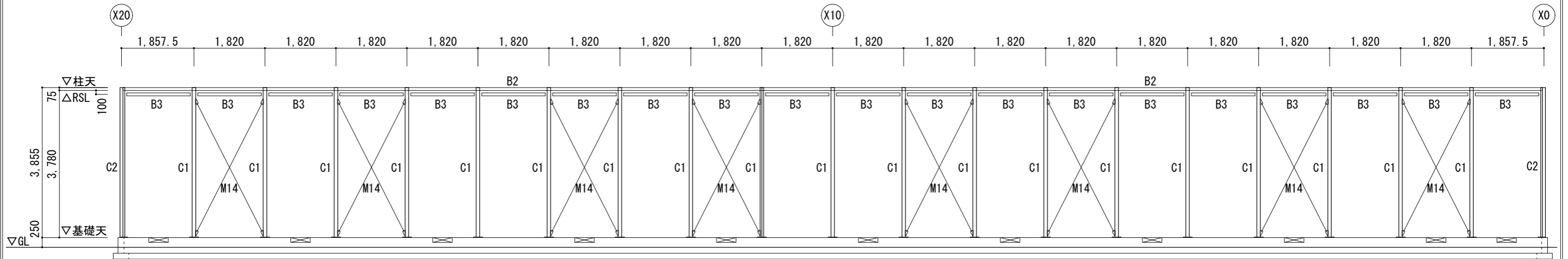
▩ 水平ブレースY方向計算箇所

検印

特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸直	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年10月	図 A1: S=1/100 A3: S=1/200	工事種別 改修工事(建築主体)
					図面名称 仮設校舎 梁伏図	図面番号 A4-15		



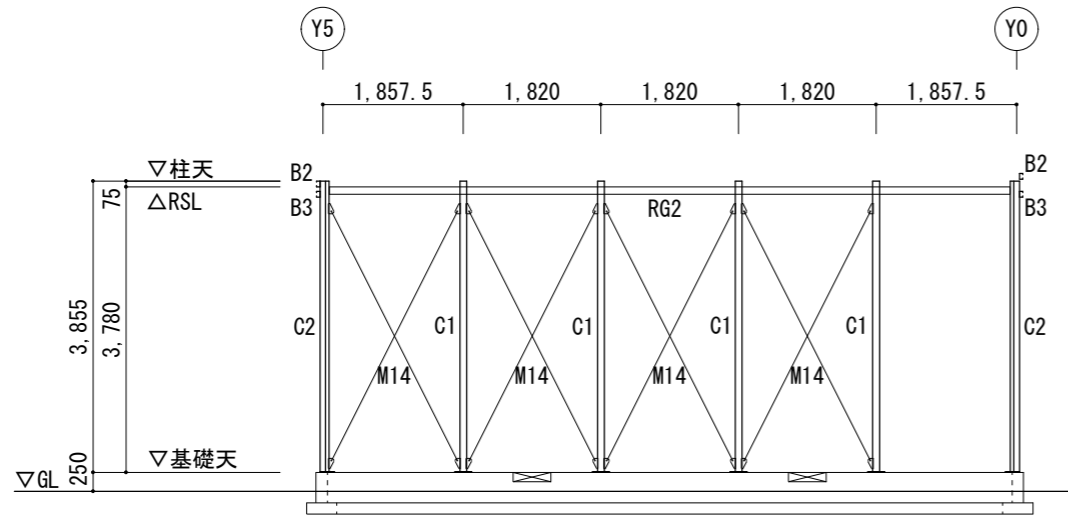
Y0通軸組図 S=1/100



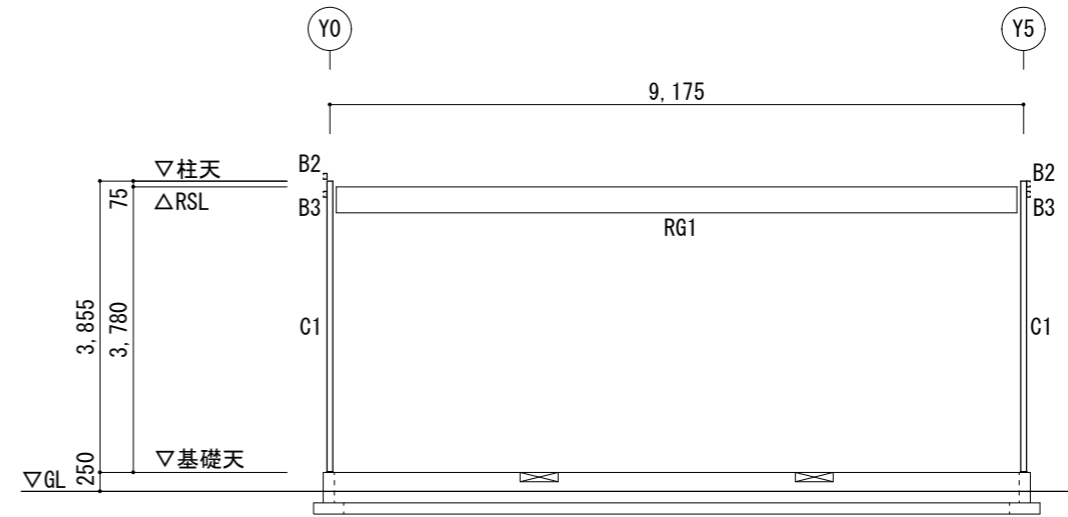
Y5通軸組図 S=1/100

検印

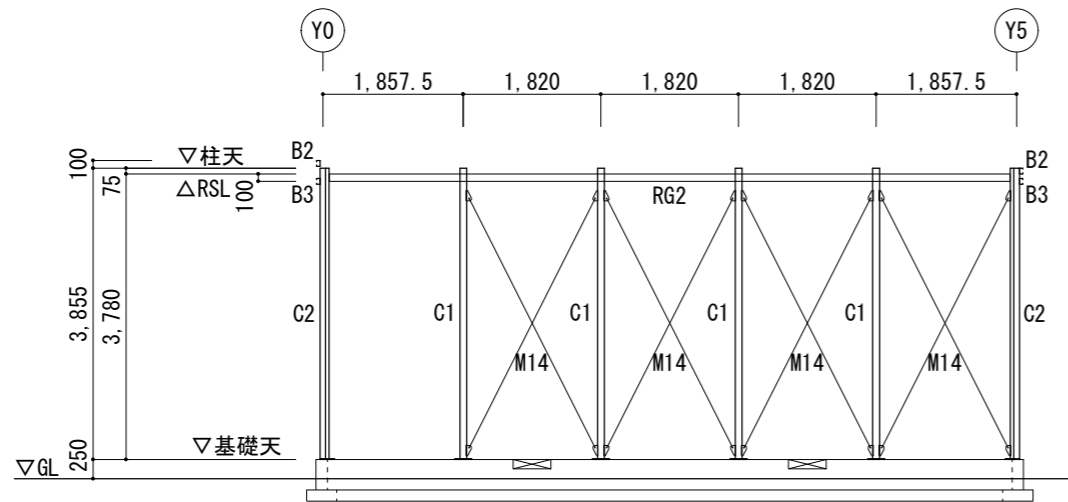
特記事項	株式会社別当設計			工事名称	設計年月日	工事種別	
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号			高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	令和4年10月		改修工事(建築主体)
	1級建築士登録第278449号 別当 幸直			図面名称	縮尺		
				仮設校舎 軸組図 1	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200	A4-16	



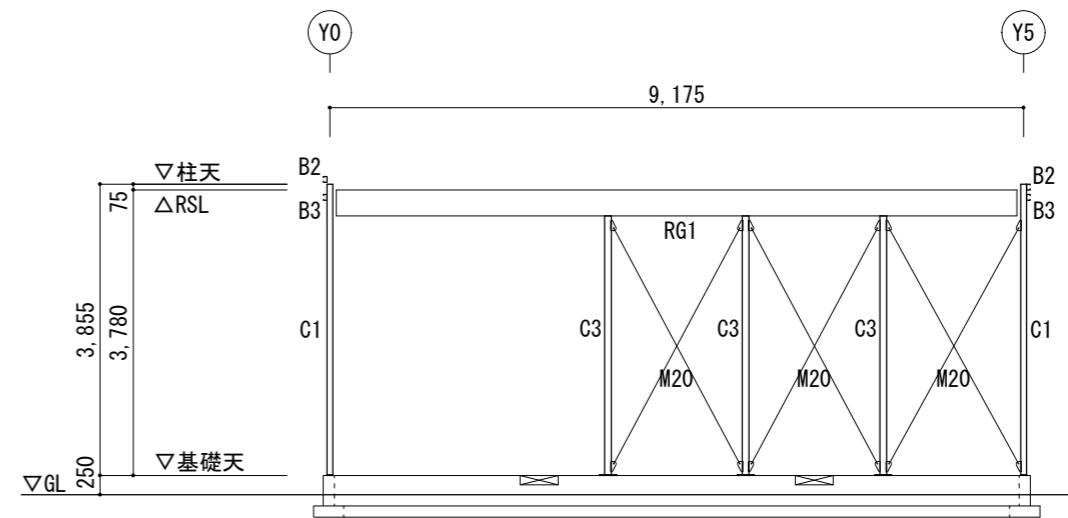
X0通軸組図 S=1/100



X1~X9通軸組図
X11~X19通軸組図 S=1/100



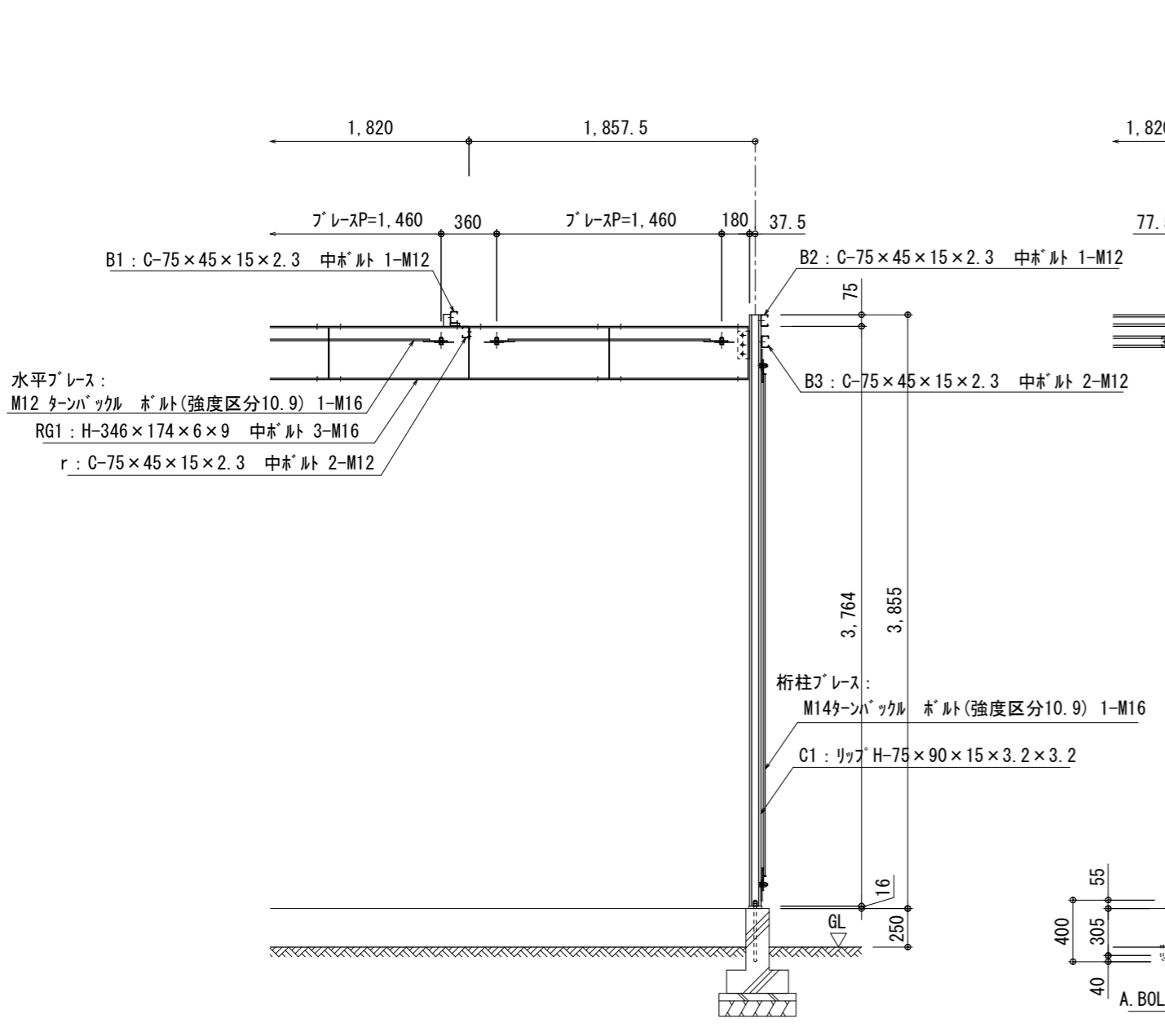
X20通軸組図 S=1/100



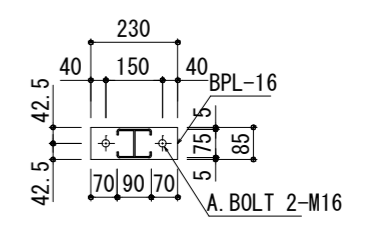
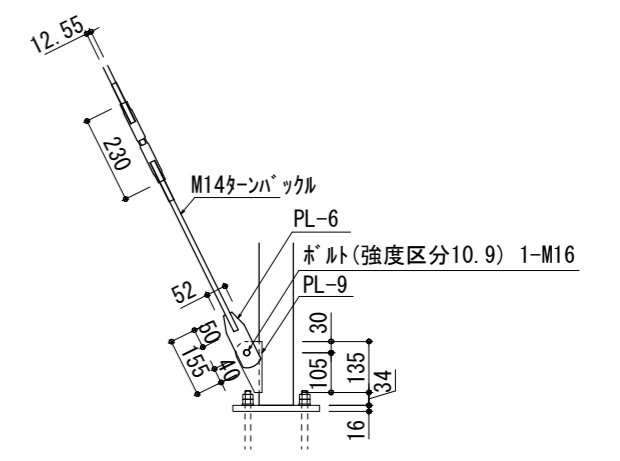
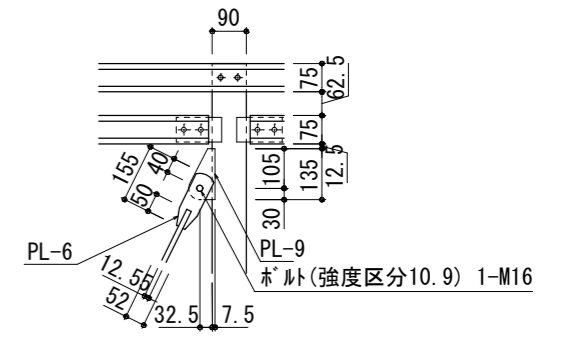
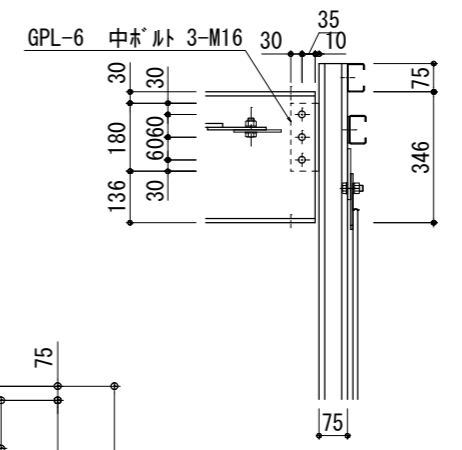
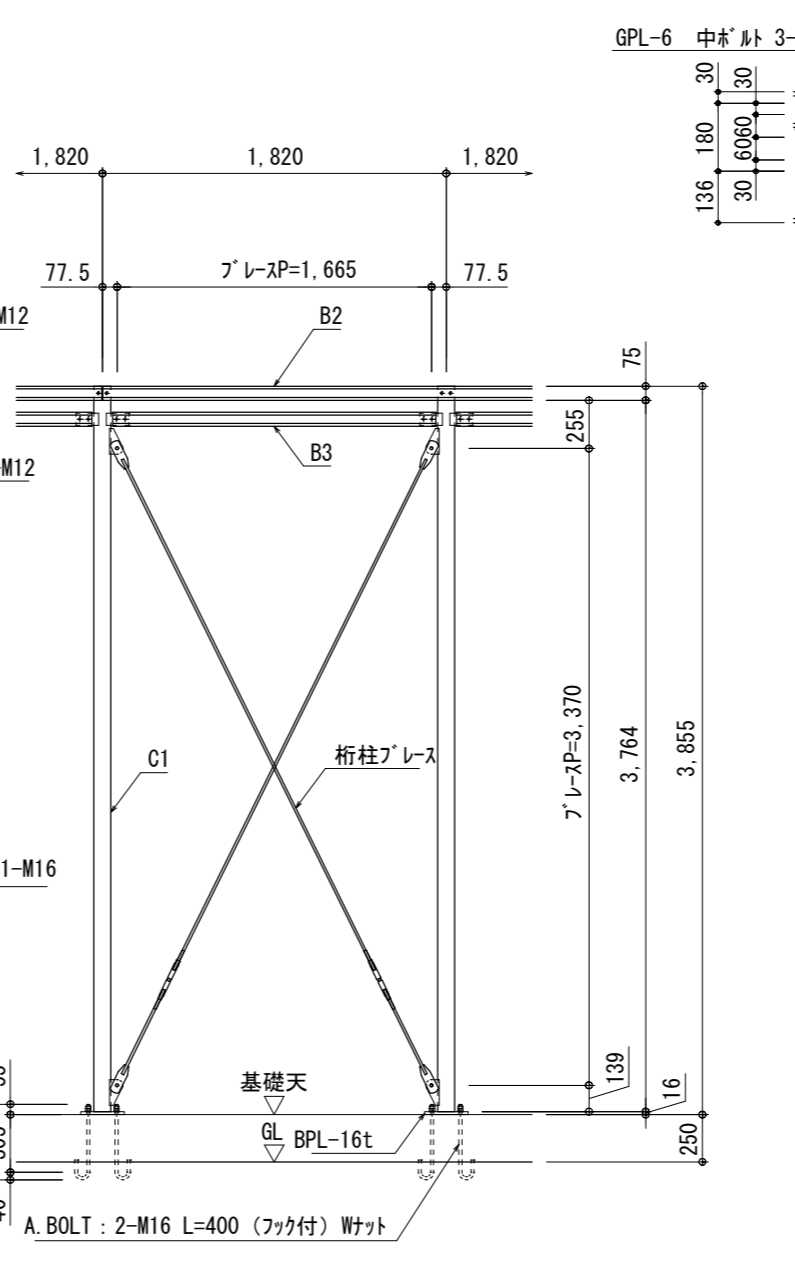
X10通軸組図 S=1/100

検印

特記事項	株式会社別当設計			工事名称	設計年月日	工事種別	
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号			高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	令和4年10月		改修工事(建築主体)
	1級建築士登録第278449号 別当 幸直			図面名称	縮尺		
				仮設校舎 軸組図2	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200	A4-17	



架構図(桁面) S=1/40

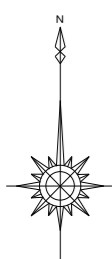


C1 柱脚

鉄骨詳細図 S=1/20

検印

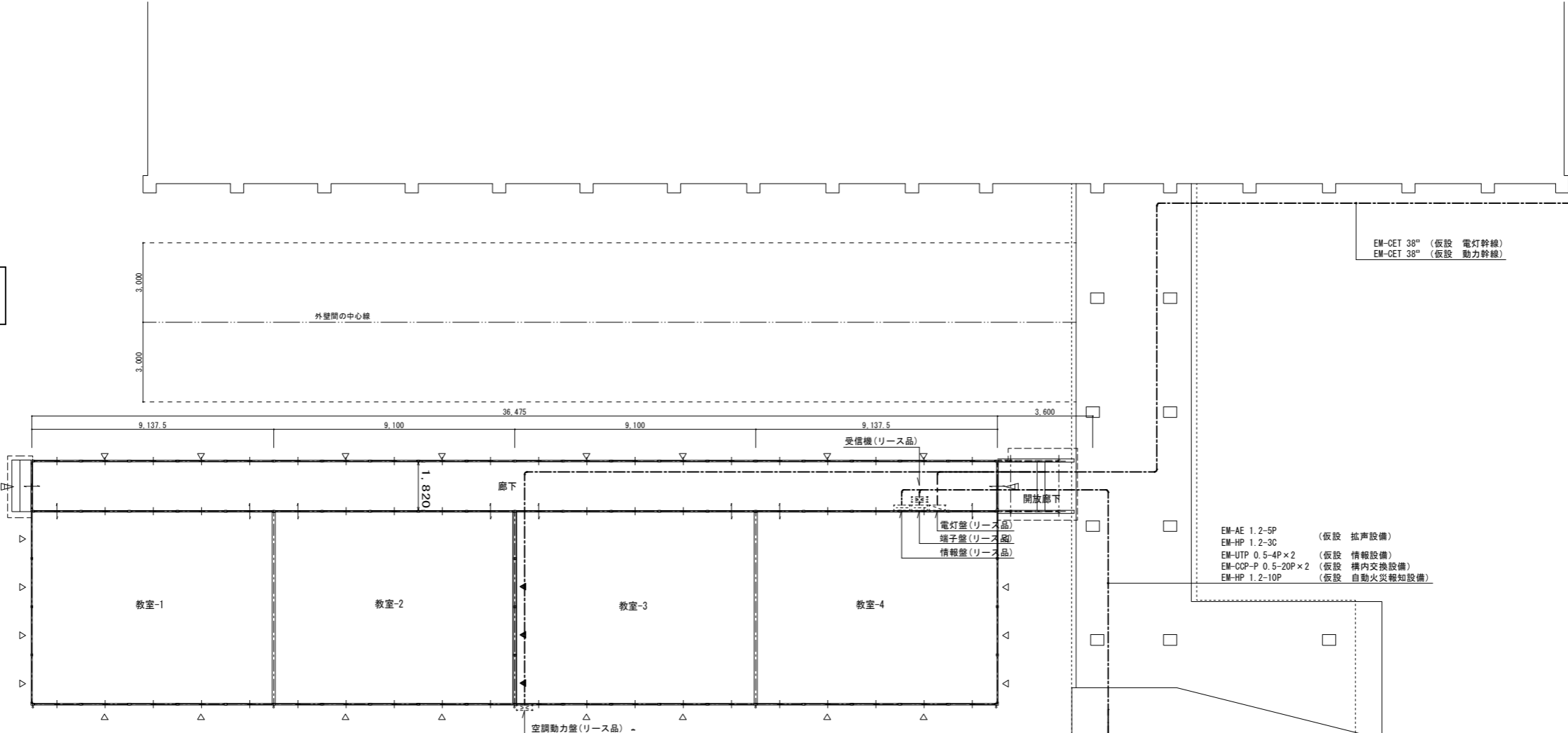
特記事項	株式会社別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年10月	図 A 1 : S = 1/40, 1/20 A 3 : S = 1/80, 1/40	工事種別 改修工事(建築主体)
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸直				図面名称 仮設校舎 鉄骨詳細図	図面番号 A 4 - 1 8		



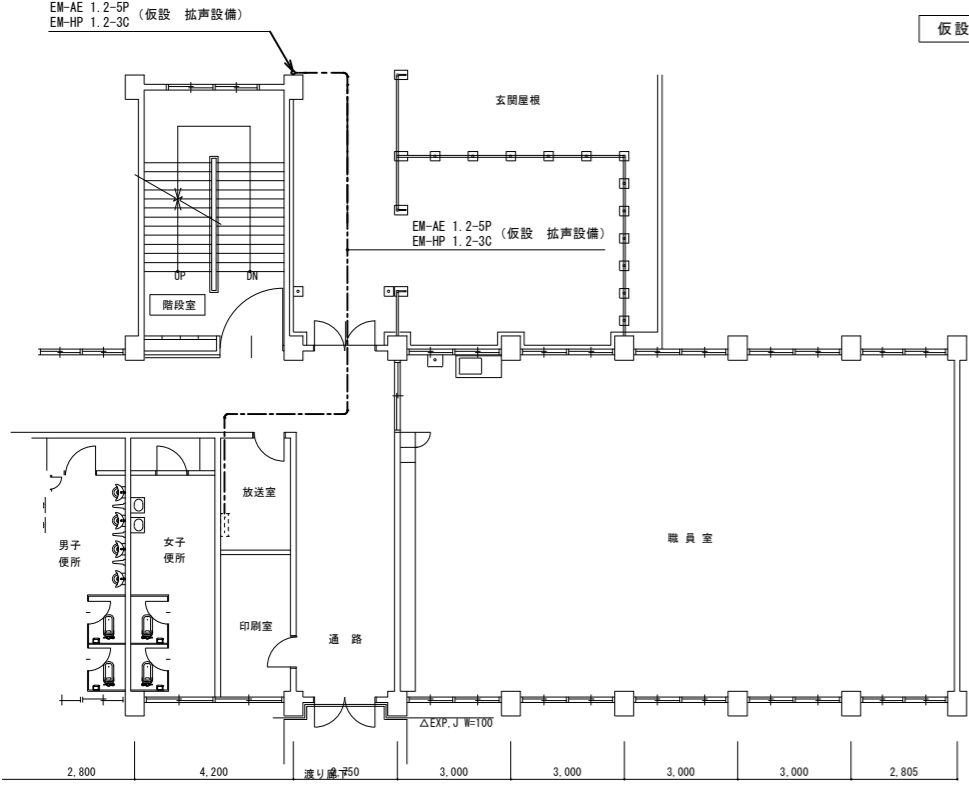
仮設工事
図示の仮設配線工事を行う。
仮設校舎解体に伴い仮設配線の撤去を行う。

既設キュービクル (低圧電灯盤)
MCCB 3P 100AF/100AT新設

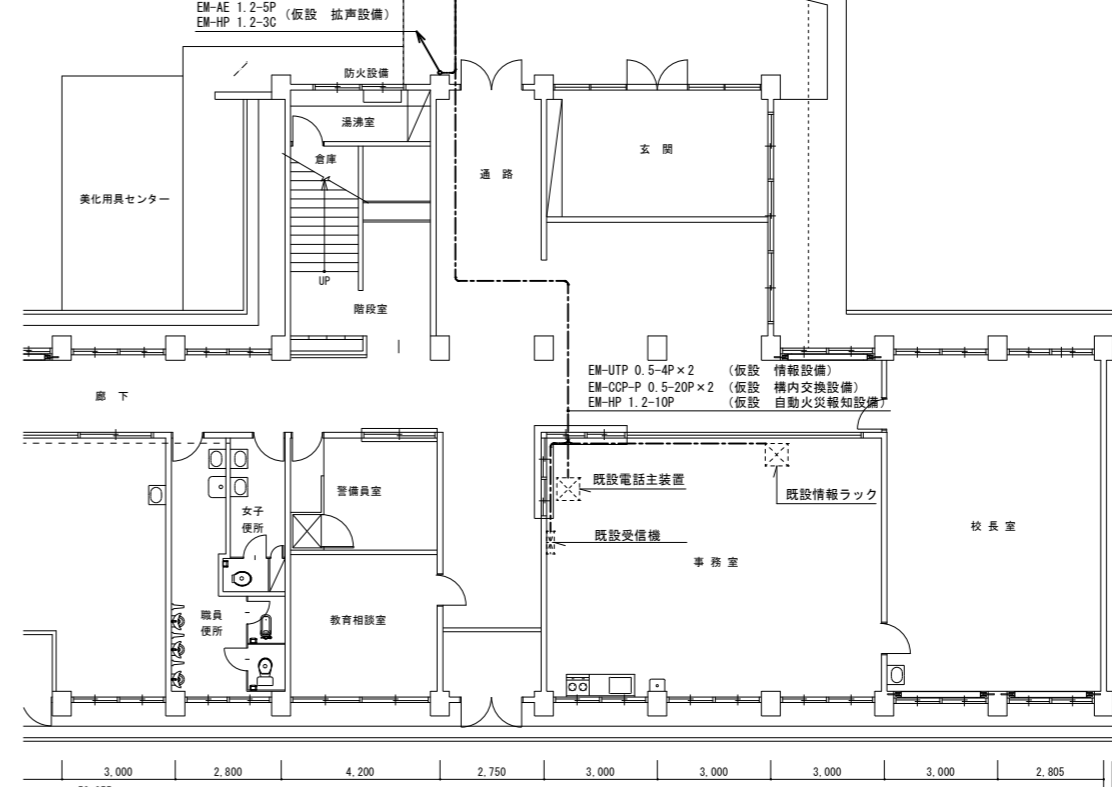
既設キュービクル (低圧動力配電盤2)
MCCB 3P 100AF/100AT新設



仮設校舎 1階平面図 S=1/100



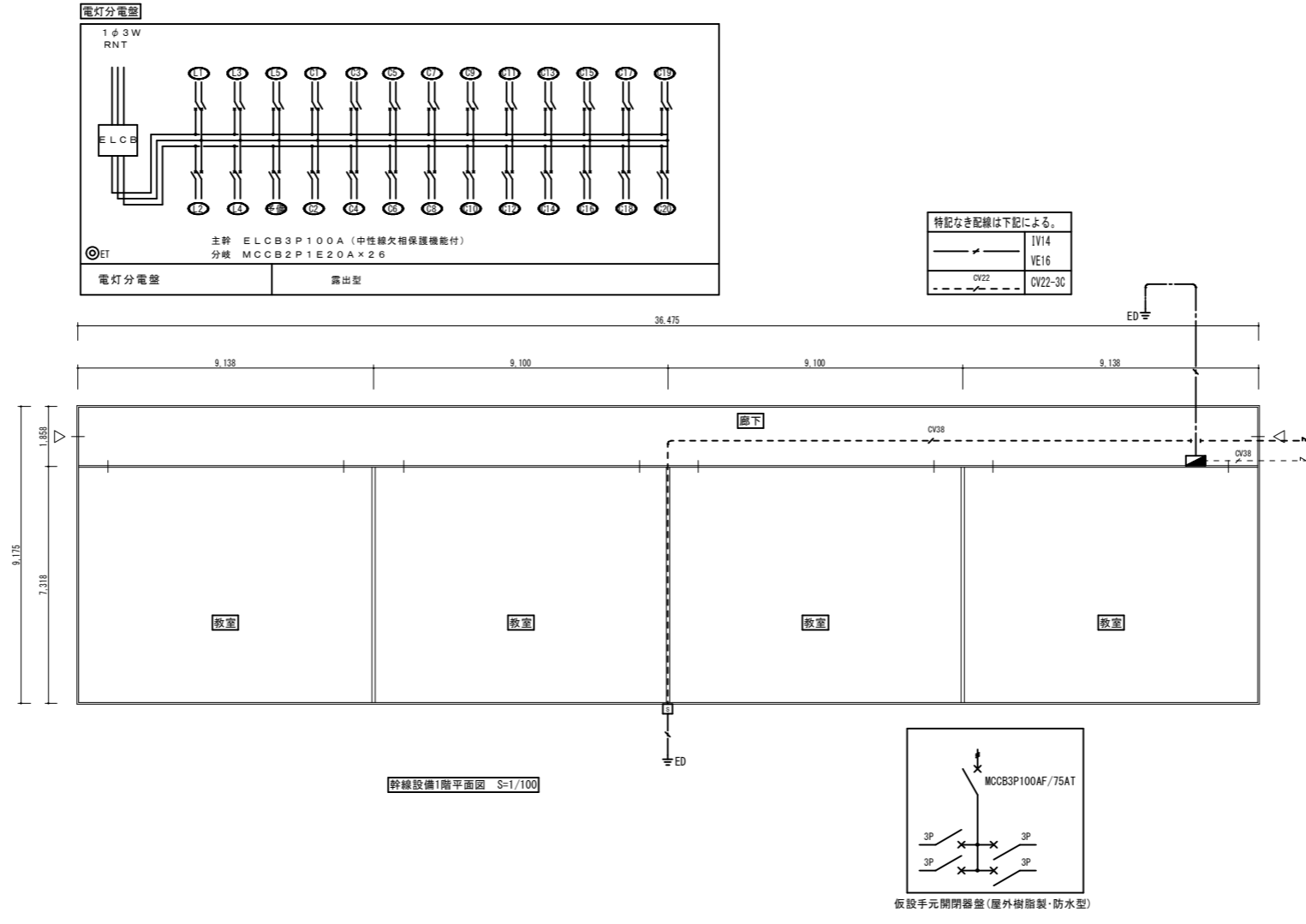
119棟 2階平面図 S=1/100



※電気設備工事は、リース工事とする。

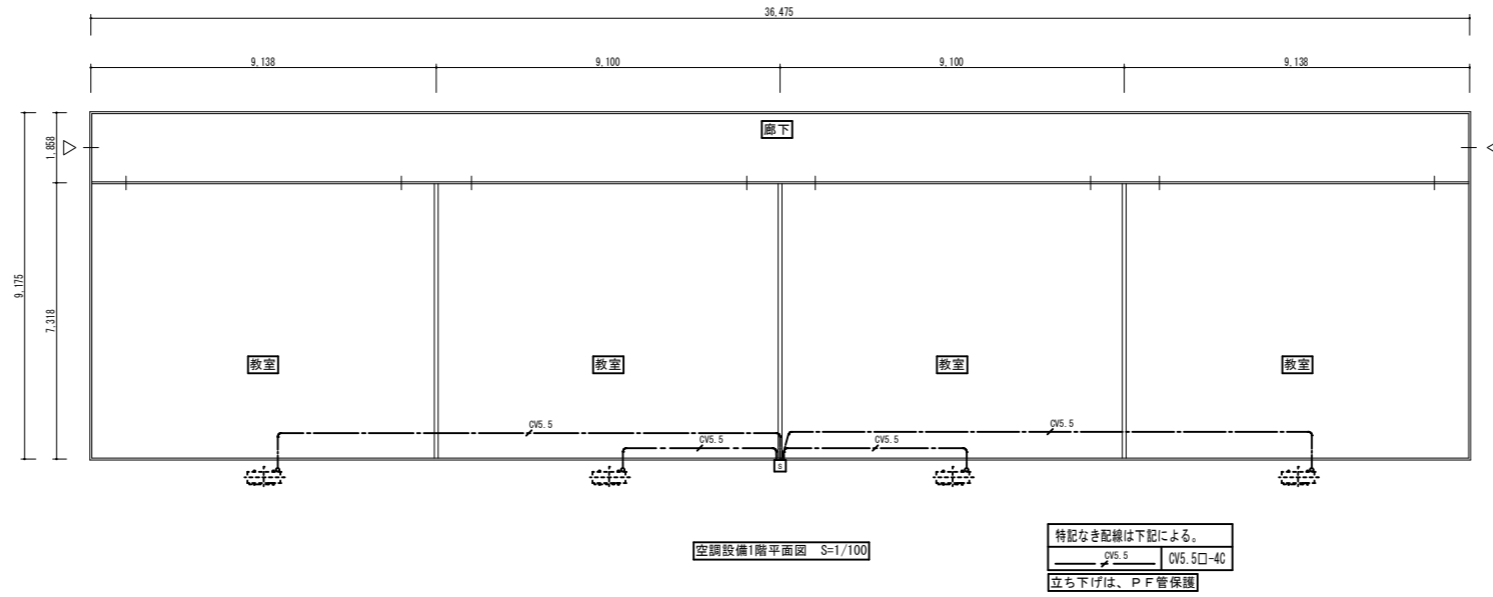
119棟 1階平面図 S=1/100

特記事項	株式会社別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称	設計年月日	工事種別
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣				高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃借	令和4年11月	
					図面名称	縮尺	図面番号
					仮設 構内配線図	A 1 : S=1/100 A 3 : S=1/200	E 4 - 0 1



※電気設備工事は、リース工事とする。




特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年11月	換 図	工事種別 電気設備工事 図面番号 E4-02
		図面名称 幹線設備 1階平面図			縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200			

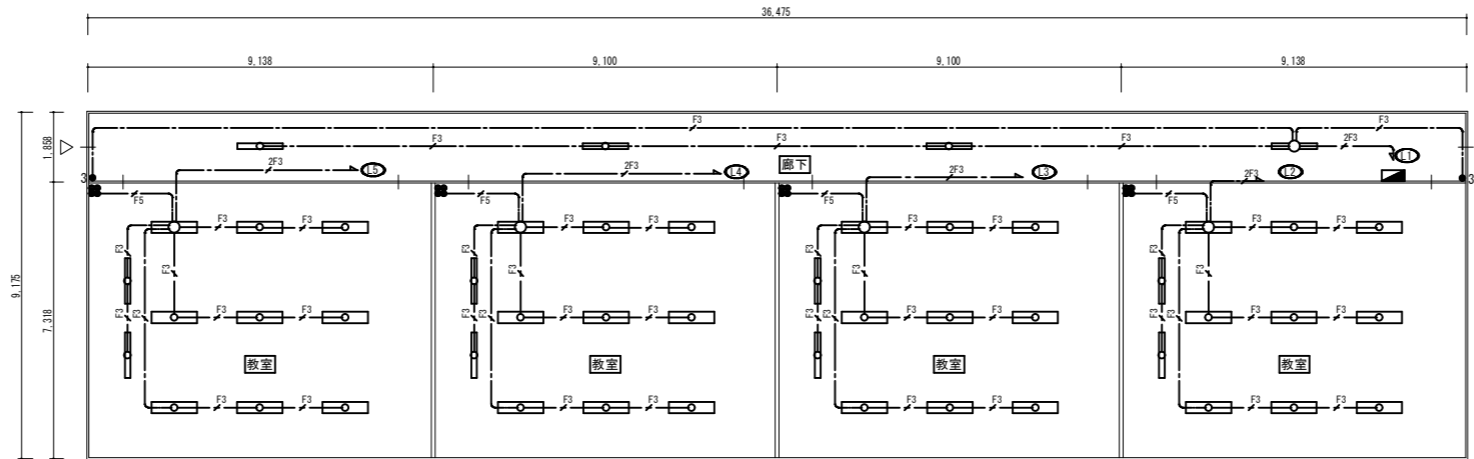


※電気設備工事は、リース工事とする。

特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年11月	図 面 番 号 E4-03	工事種別 電気設備工事
					図面名称 動力設備 1階平面図	縮尺 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200		

照明器具姿図

A	B	C
LED ^α -ｽﾀｲﾄ(直付型)器具光束:5,300LM 公共施設形番:LSS9-4-48	LED ^α -ｽﾀｲﾄ(直付型)器具光束:7,200LM 公共施設形番:LSS9-4-65	LED ^α -ｽﾀｲﾄ(直付型)器具光束:6,200LM 公共施設形番:LSR12-4-62 黒板灯
		



電灯設備1階平面図 S=1/100

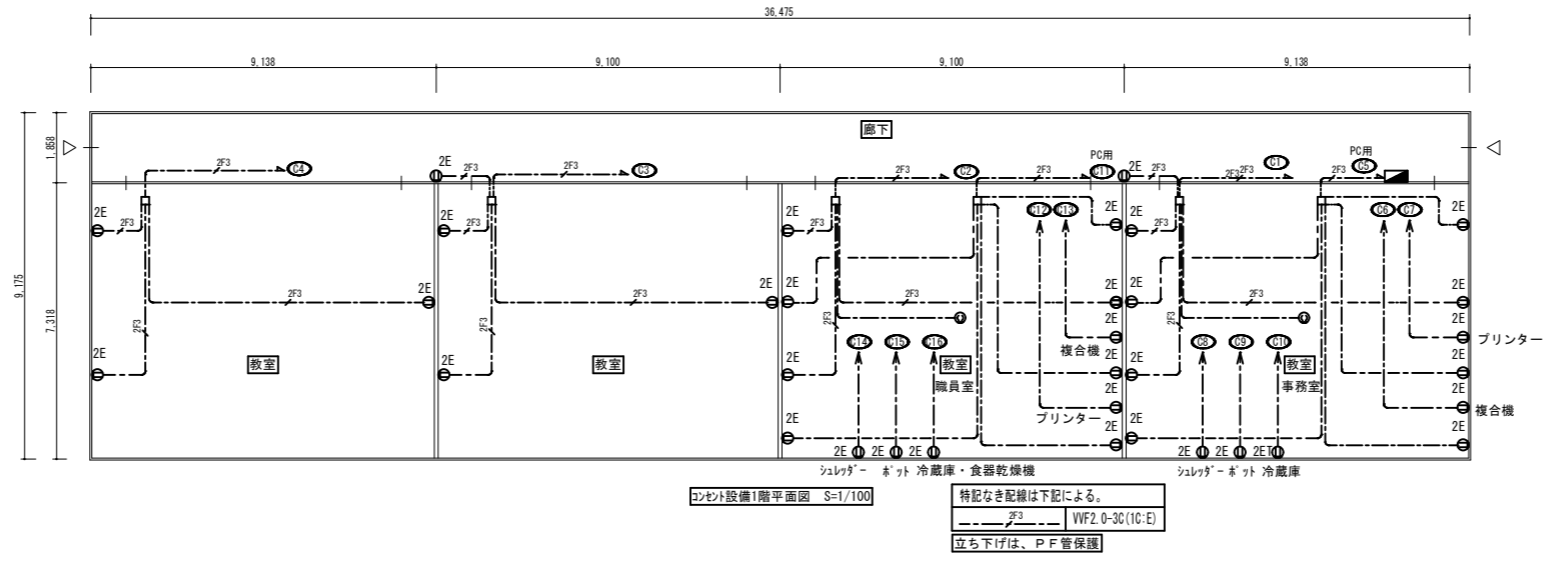
特記なき配線は下記による。

	VVF2.0-3C(1G:E)
	VVF1.6-3C
	VVF1.6-2C+3C

立ち下げは、P.F管保護

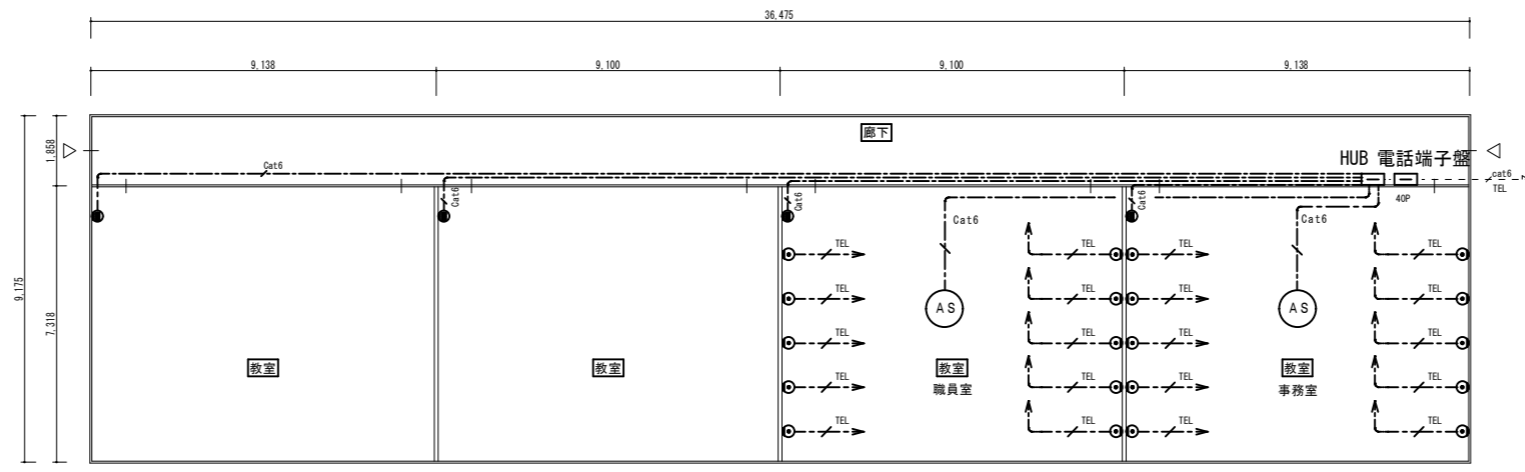
※電気設備工事は、リース工事とする。

特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年11月	図 号	工事種別 電気設備工事
		電灯設備 1階平面図			縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	図面番号 E4-04		



※電気設備工事は、リース工事とする。

特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年11月	図 面 番 号 E4-05	工事種別 電気設備工事
					図面名称 コンセント設備 1階平面図	縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200		



情報設備1階平面図 S=1/100

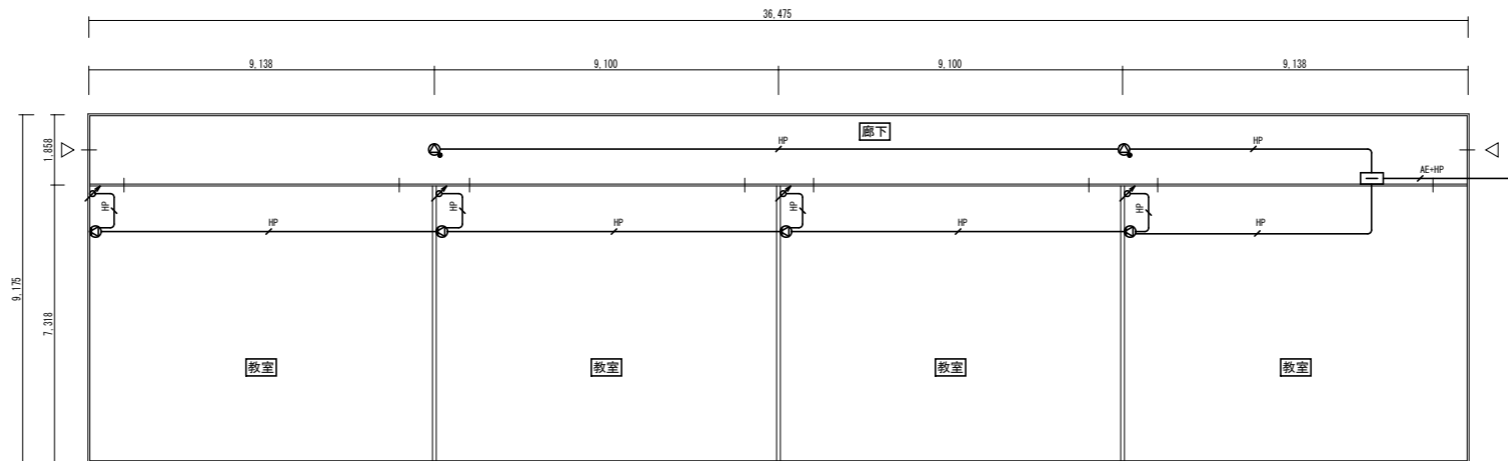
特記なき配線は下記による。

--- Cat6 ---	Cat6
--- TEL ---	0.4-2P

※電気設備工事は、リース工事とする。

特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	設計年月日 令和4年11月	図 面 番 号 E4-06	工事種別 電気設備工事
		図面名称 情報設備・電話設備 1階平面図			縮尺 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200			

天井埋込型スピーカー (ATT付)	壁掛型スピーカー	アッテネーター (0.5~6W)																																				
(8cm)																																						
<table border="1"> <tr><td>定格入力</td><td>3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)</td></tr> <tr><td>出力音圧レベル</td><td>92dB (1W/1m)</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>150Hz~20kHz (-20dB)</td></tr> <tr><td>使用スピーカー</td><td>8cmコンススピーカー</td></tr> <tr><td>仕上げ</td><td>本体: ABS樹脂</td></tr> <tr><td>パネル</td><td>ネット: アルミパンチング 白色</td></tr> <tr><td></td><td>枠: ABS樹脂 白色</td></tr> <tr><td>音量調節</td><td>4段階</td></tr> </table>	定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)	出力音圧レベル	92dB (1W/1m)	周波数特性	150Hz~20kHz (-20dB)	使用スピーカー	8cmコンススピーカー	仕上げ	本体: ABS樹脂	パネル	ネット: アルミパンチング 白色		枠: ABS樹脂 白色	音量調節	4段階	<table border="1"> <tr><td>定格入力</td><td>3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)</td></tr> <tr><td>出力音圧レベル</td><td>92dB (1W/1m)</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>120Hz~12kHz</td></tr> <tr><td>使用スピーカー</td><td>16cmコンススピーカー</td></tr> <tr><td>仕上げ</td><td>木箱: 塩ビシート貼り、ネット: ジャージ</td></tr> </table>	定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)	出力音圧レベル	92dB (1W/1m)	周波数特性	120Hz~12kHz	使用スピーカー	16cmコンススピーカー	仕上げ	木箱: 塩ビシート貼り、ネット: ジャージ	<table border="1"> <tr><td>入力容量</td><td>0.5W~6W</td></tr> <tr><td>入力インピーダンス</td><td>20kΩ~1.67kΩ</td></tr> <tr><td>音量調整</td><td>5段階</td></tr> <tr><td>パネル</td><td>新金属</td></tr> <tr><td>適合ボックス</td><td>JIS1個口用スイッチボックス</td></tr> </table>	入力容量	0.5W~6W	入力インピーダンス	20kΩ~1.67kΩ	音量調整	5段階	パネル	新金属	適合ボックス	JIS1個口用スイッチボックス
定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)																																					
出力音圧レベル	92dB (1W/1m)																																					
周波数特性	150Hz~20kHz (-20dB)																																					
使用スピーカー	8cmコンススピーカー																																					
仕上げ	本体: ABS樹脂																																					
パネル	ネット: アルミパンチング 白色																																					
	枠: ABS樹脂 白色																																					
音量調節	4段階																																					
定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)																																					
出力音圧レベル	92dB (1W/1m)																																					
周波数特性	120Hz~12kHz																																					
使用スピーカー	16cmコンススピーカー																																					
仕上げ	木箱: 塩ビシート貼り、ネット: ジャージ																																					
入力容量	0.5W~6W																																					
入力インピーダンス	20kΩ~1.67kΩ																																					
音量調整	5段階																																					
パネル	新金属																																					
適合ボックス	JIS1個口用スイッチボックス																																					



放送設備1階平面図 S=1/100

特記なき配線は下記による。

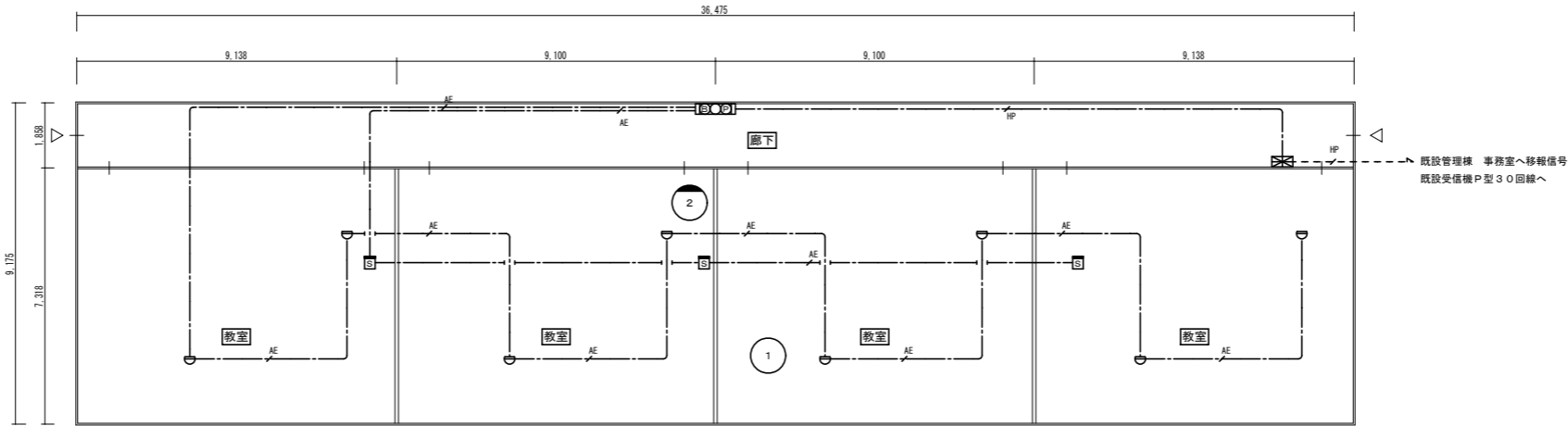
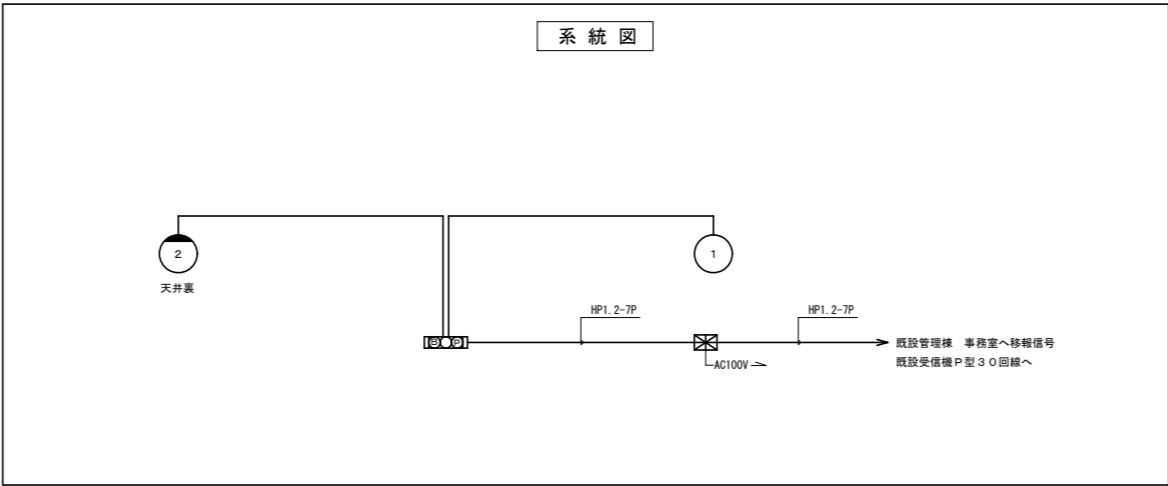
HP	HP1.2-3C
AE-HP	AE1.2-3C
	HP1.2-3C

<非常放送設備 凡例>

記号	機器名称
天井埋込型スピーカー (ATT付)	
壁掛型スピーカー	
アッテネーター	

※電気設備工事は、リース工事とする。

特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校仮設校舎建設工事	設計年月日 令和4年11月	図 面 号 E4-07	工事種別 電気設備工事
		図面名称 放送設備 1階平面図			縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	図面番号		



自火報設備1階平面図 S=1/100

特記なき配線は下記による。

HP	HP1.2-7P
HP	HP1.2-7P
AE	AE1.2-2C

凡例

記号	名称	摘要
☒	受信機	注記参照
Ⓜ	総合盤	露出型 (Ⓜ内蔵)
Ⓜ	電鈴	DC24V 露出型
Ⓜ	発信機	P型2級 フラット型表示灯付
○	フラット表示灯	AC/DC24V LED
Ⓜ	差動式感知器	スポット型2種 露出型
Ⓜ	煙感知器	光電式2種 露出型(天井裏取付)
Ⓜ	警戒区域番号	自火報
Ⓜ	警戒区域番号	自火報 天井裏

注記

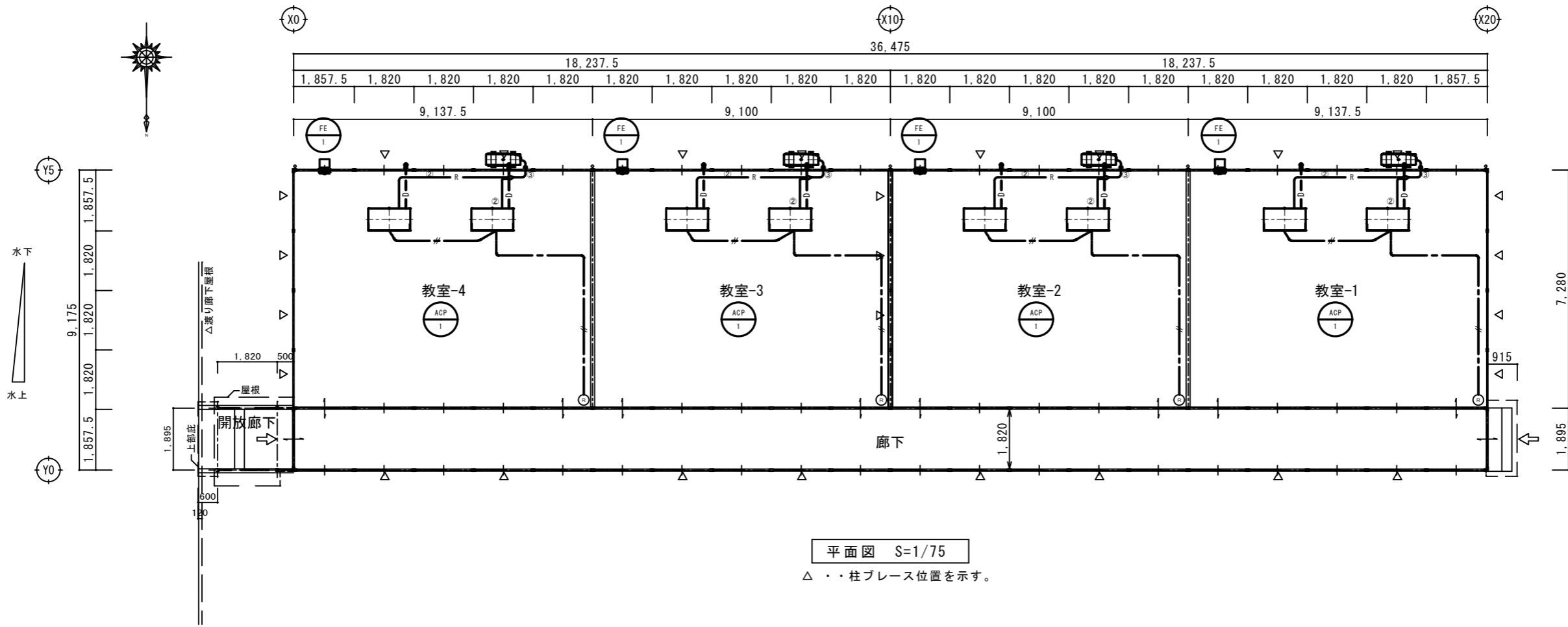
- 受信機
 - 種別 P型2級受信機 蓄積式 壁掛型
 - 表示方式
 - 地区表示部 火災 3回線 窓式
 - 主音響方式 圧電ブザー 再鳴動方式
 - 機能
 - 常時断線機能付
 - CPU異常・ヒューズ断・予備電源異常
 - 回線内訳
 - ・火災表示 2L
 - ・予備 1L
 - ・合計 3L
- 地区音響は、一斉鳴動方式とする

※電気設備工事は、リース工事とする。

特記事項	株式会社別当設計 1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称 高鍋農業高校仮設校舎建設工事	設計年月日 令和4年11月	図 面 号 E4-08	工事種別 電気設備工事
		図面名称 自動火災報知設備 1階平面図			縮尺 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200			

機器仕様

記号	名称	仕様	電源	台数	参考型式・設置場所
ACP-1	空冷ヒートポンプエアコン 天吊形 同時ツイン形	冷房能力 14.0 kW	三相200V	4	参考型式・設置場所
		暖房能力 16.0 kW			
		消費電力 4.62 kW			
		消費電力 4.20 kW			
		圧縮機電動機出力 3.50 kW			
		防護ネット（吸込・吹出）、室外機転倒防止金具(SUS)、室内機振止吊金具、分岐管			
		ワイヤードリモコン 他付属品一式			
FE-1	壁用換気扇	250φ 900m ³ /h 消費電力 33W ウェザーカバー（防虫網付き）	単相100V	4	



冷媒配管サイズ表

記号	配管サイズ
①	φ6.35×φ9.52
②	φ6.35×φ12.70
③	φ9.52×φ15.88
④	φ12.70×φ25.40

使用材料一覧表

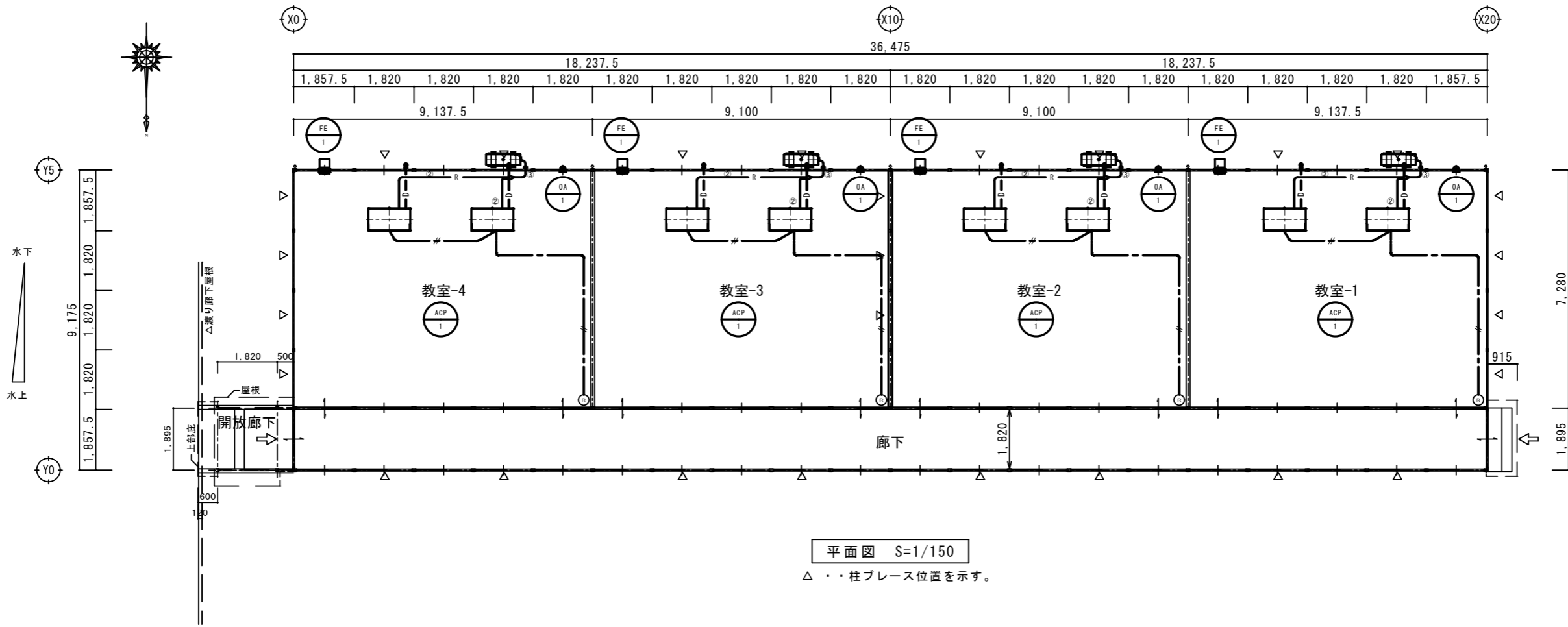
記号	名称	使用材料
R	冷媒管	冷媒用被覆銅管（国土交通省仕様） Cu
D	ドレン管（屋内）	硬質塩化ビニル管 VP
D	ドレン管（屋外）	硬質塩化ビニル管 55-VP
—	空調・換気リモコン線	EM-CEE 1.25 ^φ -2C
⊙	空調・換気リモコン	

※特記なきドレン配管は25Aとする。
※制御線(EM-EEF 1.6-3C)は冷媒管共巻きとする。

特記事項	株式会社 別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称	設計年月日	機 図	工事種別
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣				高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	令和4年10月		
					図面名称 空調換気設備 平面図	縮尺 A1 : S=1/75 A3 : S=1/150		

機器仕様

記号	名称	仕様	電源	台数	参考型式・設置場所
ACP-1	空冷ヒートポンプエアコン 天吊形 同時ツイン形	冷房能力 14.0 kW	三相200V	4	参考型式・設置場所
		暖房能力 16.0 kW			
		消費電力 4.62 kW			
		消費電力 4.20 kW			
		圧縮機電動機出力 3.50 kW			
		防護ネット(吸込・吹出)、室外機転倒防止金具(SUS)、室内機振止吊金具、分岐管			
		ワイヤードリモコン 他付属品一式			
FE-1	壁用換気扇	250φ 900m ³ /h 消費電力 33W ウェザーカバー(防虫網付き)	単相100V	4	
OA-1	自然給気ネット	SUS 150φ 深型フード150φ 防虫網付き		4	



冷媒配管サイズ表

記号	配管サイズ
①	φ6.35×φ9.52
②	φ6.35×φ12.70
③	φ9.52×φ15.88
④	φ12.70×φ25.40

使用材料一覧表

記号	名称	使用材料
R	冷媒管	冷媒用被覆銅管(国土交通省仕様) Cu
D	ドレン管(屋内)	硬質塩化ビニル管 VP
D	ドレン管(屋外)	硬質塩化ビニル管 35-VP
—	空調・換気リモコン線	EM-CEE 1.25 ^φ -2C
○	空調・換気リモコン	

※特記なきドレン配管は25Aとする。
※制御線(EM-EEF 1.6-3C)は冷媒管共巻きとする。

特記事項	株式会社 別当設計	管理建築士	管理技術者	設計者	工事名称	設計年月日	機 図	工事種別	
	1級建築士事務所宮崎県知事登録 F-1984号 1級建築士登録第278449号 別当 幸宣				高鍋農業高校空調設備改修工事に伴う仮設校舎賃貸借	令和4年8月			機械設備工事
					空調換気設備 平面図	縮尺 A1: S=1/150 A3: S=1/300			M-02